



2026年度 科目登録の手引き

政治経済学部

Support Anywhere サポエニ



Support Anywhere (サポエニ) は、早稲田大学の学生のみなさんの疑問や不安を **いつでも (Anytime) どこでも (Anywhere)** 解決するために開設された在学学生向けお役立ち Web サイトです。

例えば科目登録については以下のような情報が掲載されています！

科目登録で注意しなければいけないことは何？

Web 科目登録はどうやってやるの？

科目登録でわからないことはどこに問い合わせればいいのか？

全学オープン科目って何？ 他学部提供科目と何が違うの？

科目登録でエラーが出たのはどうして？

資格や副専攻について知りたい！

Etc…

※ 学部・研究科・センターのカリキュラムや科目に関する情報は該当する学部・研究科・センターから配付される科目登録関連書類（学部要項・科目登録の手引き・学科目配当表など）を十分確認してください。

その他にも、

#証明書発行 #学費・奨学金 #教員免許状 #成績 #施設利用 #学生生活

など豊富な学内情報をひとまとめに掲載しています。

分からないことや知りたいことがあれば、辞書で調べるような感覚で

まずは Support Anywhere (サポエニ) を使ってみてください。

そして、それでも問題が解決できない場合は、窓口にお問い合わせください。

トップページ



使いこなし
ガイドブック



ブックマークに登録を！

➤ URL: <https://wnpspt.waseda.jp/student/supportanywhere/>

2026 年度 政治経済学部日程

学期	行事	日程
春学期	入学式	4月1日(水)
	科目登録期間	本冊子 p.6 を確認してください
	春クォーター授業期間	4月11日(土)～6月3日(水)
	夏クォーター授業期間	6月4日(木)～7月22日(水)
	春学期授業予備期間	7月23日(木)～7月29日(水)
	授業を行う国民の祝日	4月29日(水)、7月20日(月)
	休業期間(授業無し)	5月2日(土)～5月6日(水)
	在学延長申請期間	6月15日(月)～6月30日(火)
	春学期末試験時間割発表	6月17日(水)
	授業内試験期間	7月16日(木)～7月22日(水)
	共通試験期間	7月23日(木)～7月29日(水)
	夏季休業期間	7月30日(木)～9月20日(日)
	未済試験	8月4日(火)～8月5日(水)
	成績発表(未済試験成績発表含む)	9月1日(火)
	追試験	9月4日(金)、9月7日(月)
	追試験成績発表	9月9日(水)
秋学期	科目登録期間	本冊子 p.7 を確認してください
	秋クォーター授業期間	10月1日(木)～11月21日(土)
	冬クォーター授業期間	11月23日(月)～1月26日(火)
	秋学期授業予備期間	1月27日(水)～2月2日(火)
	授業を行う国民の祝日	10月12日(月)、21日(水)、11月3日(火)、23日(月)
	創立記念日(授業実施日)	10月21日(水)
	休業期間(授業無し)	11月5日(木)～8日(日)
	CASEC(必修受験)	11月中旬
	秋学期末試験時間割発表	12月11日(金)
	冬季休業期間	12月22日(火)～1月5日(火)
	授業内試験期間	1月20日(水)～1月26日(火)
	共通試験期間	1月27日(水)～2月2日(火)
	春季休業期間	2月3日(水)～3月31日(水)
	未済試験	2月8日(月)～2月9日(火)
	成績発表(未済試験成績発表含む)	3月1日(月)
	追試験	3月3日(水)～3月4日(木)
	追試験成績発表	3月10日(水)
3月卒業式	3月25日(木)～26日(金)	



- ・2010～2018 年度入学の政治学科生・経済学科生および 2019 年度以降入学生は、追試験制度はありません。
- ・試験・成績等、各行事の詳細は、それぞれの時期に個別の掲示でお知らせします。
- ・他学部・他箇所設置科目の授業日程等はそれぞれの箇所を確認してください。
- ・日程等の変更については、政治経済学部掲示板、学部 Web サイト等でお知らせします。



政治経済学部からのお願い

✓【新入生対象】Waseda ID、初期パスワードについて

「Waseda ID」、「初期パスワード」は入学後の科目登録やメールアドレス修得に必要となります。詳細は以下の「MyWaseda 初期設定（学生向け）」よりご確認ください。

<https://support.waseda.jp/it/s/mywaseda/initial-s?language=ja>

✓ 科目登録ルールをよく理解して登録してください

本冊子を必ず熟読してください。科目登録のルールを理解しないで科目登録を行うと、登録上の不備によって希望する科目を履修できないことがあります。

✓ 最新の情報をチェックしてください

科目登録に関する最新の情報は My Waseda、および政治経済学部 Web サイトを定期的に確認してください。政治経済学部 Web サイト（科目登録） <https://www.waseda.jp/fpse/pse/students/enrollment/>

✓ 科目登録・科目区分変更・科目取消の期間を必ず守ってください

指定された登録期間を過ぎての科目登録・科目区分変更・科目取消はいかなる場合も認められません。必ず期間内に行うようにしてください。

✓ 登録結果を必ず確認してください

科目登録の結果は Web 科目登録画面で表示されます。必ず結果を確認してください。

✓ 学生証を常に携帯してください

事務所で諸手続きを行う際には、必ず学生証の提示が求められます。また、試験を受験する際にも提示が必須です。

目次

2026 年度春/秋学期科目登録日程	6	抽選	
0. 前年度からの科目登録ルールの変更点	8	春学期に不合格となった科目	
1. 卒業要件の確認	9	外国語科目の必要単位数修得後の履修	
2. 各学科の必修科目	10	副専攻	
1 年次必修科目の自動登録		配当年次	
全学科共通		8. 登録時のルール・注意点	33
政治学科生、経済学科生、国際政治経済学科生		登録時のルール・注意点	
2013 年度以前入学者の再履修科目（専門科目）の運用について		科目群検索について	
3. 演習科目	19	9. 他箇所設置科目の登録	34
演習科目の学びについて		他箇所設置科目とは	
専門演習（政治学/経済学/国際政治経済学演習、ジャーナリズム・メディア演習、学際領域演習）		2026 年度他箇所提供科目の登録について	
各演習の選考日程（簡易版）		10. 聴講料・実験実習料納品方法	36
4. 【在学生対象】2026 年度 科目の変更点	22	納入期間	
5. 科目登録の流れ	23	納入方法の注意点	
科目登録のポイント		11. 登録科目の取消	37
春学期登録、秋学期登録		登録科目の取消とは	
6. 用語解説	27	取消のできない科目	
7. 履修ルール	28	取消方法（Web 操作方法）	
年間登録制限単位数		12. 科目区分変更（卒業算入・非算入）	38
オンライン授業科目の卒業算入上限単位数		科目区分変更とは	
単位当たりの学修時間と履修単位数		政治経済学部設置科目の科目区分変更	
科目の種類		他箇所設置科目の科目区分変更	
前提科目がある科目		科目区分変更の方法（Web 操作方法）	
重複履修		13. Q&A	39
英語学位プログラム（EDP）科目			

…………科目登録に関する問い合わせ先…………

※各事務所開室日時・開室時間は変更となる可能性があるため、大学 Web ページにて必ずご確認ください。

科目登録・履修について

3 号館 10 階政治経済学部事務所に遠慮なく相談してください。

【事務取扱時間】

月～金 9:00～17:00
開室時間 月～金 10:00～16:00
電話受付時間 月～金 9:00～17:00

* 授業実施日の場合、祝日も開室します。

Web 科目登録について

MyWaseda「成績照会・科目登録専用メニュー」上の「Web 科目登録の問い合わせ」フォームより問い合わせを行ってください。なお問い合わせは 24 時間受け付けますが、内容によっては回答が翌日以降になることがあります。

Waseda ID について (パスワード再発行)

早稲田ポータルオフィス（7 号館 1 階）にお問い合わせください。

【開室時間】

月～金 8:40～20:00
* 授業休止期間中は 18:00 まで
土 8:40～16:00
* 授業休止期間中は閉室



2026 年度春学期科目登録日程



下記日程は変更となる可能性があります。変更内容は、政治経済学部 Web サイトで案内します。

2026 年度より各科目登録期間の最終日の終了時間は 16:00 となります。

時間に余裕を持った Web 科目登録を行うように心がけてください。

科目登録種類	対象者	対象科目	登録受付日時 ※2:00～7:00 利用不可	登録結果発表日時 ※Web 科目登録画面にて確認
自動登録 (秋学期開講科目も登録されます)	新2年生 【1A25XXXX】 以上	◇第二外国語必修科目 (再履修者以外) ◇専門演習、演習論文 ※必修科目のうち、中級・基礎科目は 1次登録以降自身で登録する必要があります。 ※再履修科目の登録等詳細は科目登録の 手引き p10～を確認ください。	—	3月10日(火) 7:00 以降
	新入生 【1A26XXXX】	◇必修科目 (科目登録の手引き p10 参照)	—	3月31日(火) 7:00 以降
春学期先行登録 (Web 科目登録)	新2年生 【1A25XXXX】 以上	◇下記政治経済学部設置科目のみ -英語 Theme-Based Studies -アカデミックリテラシー演習 (オープン科目除く)	3月10日(火) 9:00 ～ 3月11日(水) 16:00	3月14日(土) 7:00 以降
春学期1次登録 (Web 科目登録) *1	新2年生 【1A25XXXX】 以上	◇政治経済学部設置科目 *3 ◇学部提供全学オープン科目 ◇グローバル・エデュケーション・センター設置科目	3月17日(火) 9:00 ～ 3月19日(木) 16:00	4月7日(火) 7:00 以降 ◇余裕定員表を Web 上に発表
	新入生 【1A26XXXX】	◇日本語教育センター設置科目 ◇留学センター設置科目 ◇教職等資格関連科目	3月31日(火) 9:00 ～ 4月2日(木) 16:00	
春学期2次登録 (Web 科目登録) *1	全学年	◇政治経済学部設置科目 *3 ◇グローバル・エデュケーション・センター設置科目 ◇日本語教育センター設置科目 *4 ◇留学センター設置科目 ◇教職等資格関連科目	4月7日(火) 9:00 ～ 4月8日(水) 16:00	4月11日(土) 7:00 以降 ◇余裕定員表を Web 上に発表
春学期授業開始：4月11日(土) ～ ※3次登録に登録を検討している科目にも出席してください。*5				
春学期3次登録 卒業非算入科目登録 他学部提供科目登録 (Web 科目登録) *1	全学年	◇政治経済学部設置科目 *3 (卒業非算入としての登録含む) ◇グローバル・エデュケーション・センター設置科目 ◇他学部提供科目 ◇日本語教育センター設置科目 ◇留学センター設置科目 ◇教職等資格関連科目	4月17日(金) 9:00 ～ 4月18日(土) 16:00	4月22日(水) 7:00 以降
	他学部生	◇政治経済学部設置科目		
科目区分変更 (Web 科目登録) *2	全学年	◇政治経済学部設置科目 ◇他箇所設置科目		
登録科目取消 (Web 科目登録)		◇政治経済学部設置科目 ◇他箇所設置科目 (一部を除く)		

2025 年度以降、前日に Web 科目登録システムより申請された内容を Waseda メールアドレスへ通知する、申請結果確認デイリーメールは廃止されました。

*1. 他箇所設置科目については、登録時に科目区分を選択することが可能です。また3次登録時に取り消すことが可能です。(一部科目を除く)

*2. 「既に登録が決定した他箇所設置科目の科目区分変更」と「既に卒業非算入として登録が決定した政治経済学部設置科目の算入区分への変更」が可能です。

*3. 政治経済学部設置科目について、日本語プログラム学生が英語プログラム科目を登録する場合、1次登録・2次登録でも卒業非算入としての登録が可能です。

また、3次登録期間中に卒業非算入から卒業算入への部門変更も可能です。卒業算入から卒業非算入への変更はできません。

*4. 1次登録で決定した日本語教育センター設置科目は2次登録期間中にも取り消しが可能です。

*5. 3次登録で登録するオンライン授業科目については、登録期間締切後から翌日にかけて順次 Waseda Moodle に登録され、それから出席可能になります。

そのため、3次登録期間に登録するオンライン科目は1～2週目に出席できない場合があります。まずは1次登録・2次登録を逃さないようにしてください。

※その後選外やエラーとなり登録が決定しなかった科目は、結果発表後に取り消されます。



2026 年度秋学期科目登録日程



下記日程は変更となる可能性があります。変更内容は、政治経済学部 Web サイトで案内します。

2026 年度より各科目登録期間の最終日の終了時間は 16:00 となります。

時間に余裕を持った Web 科目登録を行うように心がけてください。

科目登録種類	対象者	対象科目	登録受付日時 ※2:00～7:00 利用不可	登録結果発表日時 ※Web 科目登録画面にて確認
秋学期先行登録 (Web 科目登録)	全学年	◇下記政治経済学部設置科目のみ -英語 Theme-Based Studies (2 年生以上) -アカデミックリテラシー演習 (オープン科目除く) -【独・仏・中・西・露語 (オープン科目除く)】 初級Ⅰ、初級Ⅱ、中級Ⅰ、中級Ⅱ、インテンシブ中級Ⅱ、実践演習Ⅱ、実践演習Ⅲ B	9 月 9 日 (水) 9:00 ～ 9 月 10 日 (木) 16:00	9 月 12 日 (土) 7:00 以降 ◇余裕定員表を Web 上に発表
秋学期 1 次登録 (Web 科目登録) *1	全学年	◇政治経済学部設置科目 *3 ◇学部提供全学オープン科目 ◇グローバル・エデュケーション・センター設置科目 ◇日本語教育センター設置科目 ◇留学センター設置科目 ◇教職等資格関連科目	9 月 14 日 (月) 9:00 ～ 9 月 16 日 (水) 16:00	9 月 24 日 (木) 7:00 以降 ◇余裕定員表を Web 上に発表
秋学期 2 次登録 (Web 科目登録) *1	全学年	◇政治経済学部設置科目 *3 ◇GEC 設置科目 ◇日本語教育センター設置科目 *4 ◇留学センター設置科目 ◇教職等資格関連科目	9 月 24 日 (木) 9:00 ～ 9 月 25 日 (金) 16:00	9 月 30 日 (水) 7:00 以降 ◇余裕定員表を Web 上に発表
秋学期授業開始：10 月 1 日 (木) ～ ※3 次登録に登録を検討している科目にも出席してください。*5				
秋学期 3 次登録 卒業非算入科目登録 他学部提供科目登録 (Web 科目登録) *1	全学年	◇政治経済学部設置科目 *3 (卒業非算入としての登録含む) ◇グローバル・エデュケーション・センター設置科目 ◇他学部提供科目 ◇日本語教育センター設置科目 ◇留学センター設置科目 ◇教職等資格関連科目	10 月 7 日 (水) 9:00 ～ 10 月 8 日 (木) 16:00	10 月 13 日 (火) 7:00 以降
	他学部生	◇政治経済学部設置科目		
科目区分変更 (Web 科目登録) *2	全学年	◇政治経済学部設置科目 ◇他箇所設置科目		
登録科目取消 (Web 科目登録)		◇政治経済学部設置科目 ◇他箇所設置科目 (一部を除く)		

2025 年度以降、前日に Web 科目登録システムより申請された内容を Waseda メールアドレスへ通知する、申請結果確認デイリーメールは廃止されました。

- *1. 他箇所設置科目については、登録時に科目区分を選択することが可能です。また 3 次登録時に取り消すことが可能です。(一部科目を除く)
- *2. 「既に登録が決定した他箇所設置科目の科目区分変更」と「既に卒業非算入として登録が決定した政治経済学部設置科目の算入区分への変更」が可能です。
- *3. 政治経済学部設置科目について、日本語プログラム学生が英語プログラム科目を登録する場合、1 次登録・2 次登録でも卒業非算入としての登録が可能です。
また、3 次登録期間中に卒業非算入から卒業算入への部門変更も可能です。卒業算入から卒業非算入への変更はできません。
- *4. 1 次登録で決定した日本語教育センター設置科目は 2 次登録期間中にも取り消しが可能です。
- *5. 3 次登録で登録するオンライン授業科目については、登録期間締切後から翌日にかけて順次 Waseda Moodle に登録され、それから出席可能になります。
そのため、3 次登録期間に登録するオンライン科目は 1～2 週目に出席できない場合があります。まずは 1 次登録・2 次登録を逃さないようにしてください。
※その後選外やエラーとなり登録が決定しなかった科目は、結果発表後に取り消されます。



0. 前年度からの科目登録ルールの主な変更点

前年度から大きく変更となった科目登録ルールについて、特に重要なものを抜粋して記載いたします。詳細については、各該当ページよりご参照ください。その他当ページに記載されていない変更点については、各種手引きや学部からのお知らせ等を、適宜確認するようにしてください。

①科目登録期間の終了時刻の変更 (p.6-7)

各科目登録期間の終了時刻が、17時から16時へと変更となっております。登録期間後の科目登録を承ることはできませんので、こちらの終了時刻によく注意した上で、必ず所定の期間内に科目登録を行うようにしてください。

②他箇所・他機関設置科目の初期設定科目区分の変更 (p.34)

Web 科目登録画面から他箇所・他機関設置科目の科目登録を行う際、初期設定科目区分が「卒業非算入区分」から「自由選択区分」（卒業算入区分）に変更となっております。





1. 卒業要件の確認

政治経済学部を卒業するには、入学時に配付された『学部要項』に記載されている卒業要件を確認した上で、卒業までの履修計画を立てる必要があります。科目登録を行う上で重要な各用語については P.27 で確認してください。

2026 年度入学生の卒業必要単位数は、下表の通りです。2025 年度以前の入学者は自身の学部要項や過去の科目登録手引きを参照してください。()内の数字は必修または選択必修の合計単位数です。

部門名	科目区分		政治学科	経済学科	国際政治経済学科
グローバル科目	学術的文章の作成		1 単位 (1 単位)		
	外国語科目	外国語 I	12 単位以上 (12 単位)		
		外国語 II	6~12 単位以上 (6~12 単位) *選択コースにより異なります		
	ジャーナリズム・メディア領域	ジャーナリズム・メディア	6 単位以上		
	学際領域	学術的文章の作成 (必修以外)			
		日本を知るための科目			
		学際研究			
		キャリアデザイン			
		法学			
		会計学・経営学			
		自然科学			
社会科学					
人文科学					
政治学	現代政治		36 単位以上 (20 単位)	8 単位以上 (6 単位)	22 単位以上 (12 単位)
	比較政治				
	国際関係				
	公共政策				
	政治思想・政治史				
経済学	経済理論		8 単位以上 (4 単位)	36 単位以上 (12 単位)	22 単位以上 (10 単位)
	経済思想・経済史				
	経済政策				
	国際経済				
分析手法・方法論	実証分析		8 単位以上 (4 単位)	10 単位以上 (8 単位)	10 単位以上 (8 単位)
	ゲーム理論				
	数学				
演習	入門科目	基礎演習	3 単位 (3 単位)		
	中級・基礎科目	アカデミックリテラシー演習	4 単位以上		
		プレ専門演習			
	上級・専門科目	専門演習			
		専門演習論文			
自由選択科目					
卒業必要単位数 計			124 単位以上		



2. 各学科の必修科目

2026年4月入学者向け 1年次必修科目の自動登録

まず、以下の必修科目については、表に記載の通り1年次に自動登録されます（()内は単位数です）。自動登録とは、クラス・時間割・担当教員などが予め登録されることを指し、個人希望での選択・変更は一切できません。学科ごと、科目ごとに登録される学期が異なることがありますので、My Waseda の Web 科目登録画面にて必ずご確認ください。

また、秋学期開講科目もまとめて春学期の時点で自動登録されます。

※以下の表に記載のない、1年次に自動登録されない必修科目・選択必修科目もありますので、次ページ以降の必修科目の詳細説明や、学部要項に記載の卒業要件表をよくご確認ください。

		政治学科		経済学科		国際政治経済学科	
1年次の自動登録科目／卒業算入単位数		30～34 単位		34～40 単位		36～42 単位*8	
部門名	科目名	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
政治学	公共哲学（政治）(2)	○			○		○
	政治分析入門 (4)	○*1		○*1		○*1	
	国際関係論入門 (2)	-		-			○
経済学	ミクロ経済学入門 (2)	○		○		○	
	マクロ経済学入門 (2)		○		○		○
分析手法・方法論	統計リテラシーα (1)	○		○		○	
	統計リテラシーβ (1)	○		○		○	
	統計学Ⅱ (2)		○		○		○
	ゲーム理論入門 (2)	-			○		○
	経済数学入門 (2) *4	-		○*4	○*4	○*4	○*4
	数学基礎プラスα/β（金利編）(各1) *5			○		○	
演習	基礎演習 (3)	○		○		○	
グローバル科目	学術的文章の作成 (1)	○		○		○	
	Academic Writing and Discussion in English α/β (計4) *6	○*2		○*2		○*2	
	Tutorial English A および B (計2) *6	○		○		○	
	英語 Reading (Language, Economics, and Politics) (2)	○*3		○*3		○*3	
	選択した言語（外国語Ⅱ）のⅠ科目 (2~4) *7	○		○		○	
	選択した言語（外国語Ⅱ）のⅡ科目 (2~4) *7		○		○		○

*1 春学期科目または秋学期科目にランダムで自動登録されます

*2 振り分けられる'クラス'によって春学期科目または秋学期科目に自動登録されます

*3 振り分けられる'組'によって春学期または秋学期の科目が自動登録されます

*4 経済学科・国際政治経済学科の新入生の中で、数学選択者の方は春学期に、数学選択者以外の方は秋学期に自動登録されます。

（数学選択者とは、一般入試で大学入学共通テストの選択科目として数学ⅡBを選択した方（合否判定に使用したか否かは問わない）、
大学入学共通テスト利用入試入学者、附属系属校で3年次に数学を履修した方のことを指します。）

*5 経済学科・国際政治経済学科の新入生の中で数学選択者以外の方は、春学期に分析手法・方法論科目部門の数学科目区分として自動登録されます。

（数学選択者とは、一般入試で大学入学共通テストの選択科目として数学ⅡBを選択した方（合否判定に使用したか否かは問わない）、
大学入学共通テスト利用入試入学者、附属系属校で3年次に数学を履修した方のことを指します。）

*6 グローバル・エデュケーション・センター設置科目で外国語Ⅰに含まれます。

*7 登録科目の単位数は履修コースによって異なります。

*8 年間登録上限単位数は40単位ですが、数学非選択者で外国語Ⅱにおいてインテンシブコースを選択した場合、例外的に42単位となります。

①基礎演習(3 単位)：1 年配当

自動登録されますので、各自登録されたクラスを確認してください。

1 年次春学期にこの科目の単位が修得できなかった場合、再履修の方法は以下の通りとなります。

秋学期※1

・秋学期開講クラスは自動登録されないため、該当クラスの履修を希望する場合は、自身で科目登録を行う。

春学期（翌年度以降）

・春学期開講クラスが自動登録されます。

※1 自動登録科目など秋学期開始時点で既決定科目の卒業算入単位数が 38 単位以上となっている場合、秋学期の「基礎演習」再履修による当年度の卒業算入単位数上限（40 単位）の超過を例外的に許可いたします。（Web 科目登録画面には制限単位数エラーが表示されますが、そのまま申請してください）。また秋学期に基礎演習の再履修を希望するにも関わらず、既に登録が決定している自動登録科目と時間割重複が起きているなど、登録できない状況になっている場合、前もって政治経済学部事務所 (kamoku11@list.waseda.jp)までご相談ください。

②学術的文章の作成：1 年配当

自動登録がされますので、各自登録されたクラスを確認してください。

春学期にこの科目の単位が修得できなかった場合、秋学期の別クラスを再履修することが可能です。

なお、再履修となった場合は自動登録されません。各自 1 次登録より申請してください。

③英語 Tutorial：1 年配当（2017 年度以前の入学者は「英語 I」科目）

グローバル・エデュケーション・センターの「Tutorial English A/B」です。

週 2 回の授業が自動登録されていますので、各自 Web 科目登録画面でクラスを確認してください。

当該科目はクォーター科目となっており、前半の科目は 4 月 15 日（水）の夕方にクラスが通知され、4 月 20 日（月）から始まります（他の科目と異なりますのでご注意ください）。

春学期に「英語 Tutorial」科目の単位が修得できなかった場合、
各パターンの再履修方法を参考・選択の上申請してください。

①GEC 開講の「Tutorial English A/B/C/D」のいずれかから合計 2 単位となるように

「英語 Tutorial」の科目区分として申請した上で、単位を修得する。

※自動登録されたクラス（A/B）と異なるクラス（例：C/D、A/D）を選択しても構いません。

※抽選による選外の可能性があり、登録決定となった場合は聴講料を納入する必要があります。

変更後 (2021 年度以降)	2020 年度以前	2016 年度以前
Tutorial English A/B/C/D (各 1 単位)	General Tutorial English α/β (各 1 単位)	General Tutorial English (2 単位)

②政治経済学部開講の「英語 Tutorial (English Workout)」(2 単位)を登録した上で、単位を修得する。

※抽選による選外の可能性はありますが、聴講料の納入は不要です。

※自動登録されていた「Tutorial English」のうち、既にいずれか 1 単位 (A/B/C/D) の

単位を修得している場合は「英語 Tutorial」科目区分の制限単位数超過エラーが発生するため履修不可です。

④英語 Writing/Reading 科目：1年配当（旧「英語Ⅱ」科目）

英語 Writing はグローバル・エデュケーション・センター設置科目(1)(2)、英語 Reading は政治経済学部設置科目(3)を指します。

(1)「Academic Writing and Discussion in English α (Essentials for Beginners)」(以下、AWADE α)

(2)「Academic Writing and Discussion in English β (Academic skills for Intermediate learners)」(以下、AWADE β)

(3)「英語 Reading (Language, Economics, and Politics)」(以下、英語 Reading)

新入生は、3月中旬にオンラインで実施される CASEC*のスコアに応じてクラスが確定します（詳細は『[外国語科目履修の手引き](#)』参照）。

単位を修得できず再履修となった場合、「英語 Reading」については翌年度に自動登録（各年度春学期時に春学期か秋学期どちらかのクラスが登録）されます。「AWADE α/AWADE β」については「英語 Writing」科目区分として自身での科目登録により、単位を修得する必要がありますので各自確認してください。なお、「AWADE α/AWADE β」の再履修における科目登録時には、必ず再履修者向けのクラス（科目名の先頭に【**再履修者用クラス**】と記載にあるクラス）を登録申請するようにしてください。それ以外のクラスを登録申請した場合には、エラーとなり申請が受け付けられません。また、「AWADE α/AWADE β」ともに再履修者用クラスは科目登録申請者多数により「選外」となる可能性がありますのでご注意ください。

※1年次に休学していた等の理由で一度も「AWADE α/AWADE β」の履修歴がない場合に限り、自動登録が行われますので、科目登録期間開始時に必ず登録クラスを Web 科目登録画面からご確認ください。

2017年度以前の入学者で英語Ⅱ (Readings in Social Issues) を再履修する場合、英語 Reading (Language, Economics, and Politics) を、英語Ⅱ (Writing: Structure & Style) を履修する場合、英語Ⅱ (Writing: Structure & Style) 中級 (2017年度以前入学者用) を履修することとなります。

⑤英語 Theme-Based Studies 科目：2年配当（旧「英語Ⅲ」科目）

英語 Theme-Based Studies 科目は高いレベルの「English Seminars 科目（週1回2単位科目）」と「English Language Courses 科目（週2回2単位科目）」の2つの科目群に分かれています。1年次は履修できませんが、2年次以上になれば英語 Writing/Reading（「英語Ⅱ」）の単位を修得していなくても、履修することができます。

新2年生は1年次秋学期にオンラインで実施される CASEC*のスコアでコースが分けられ、上位30%以上の学生は English Seminars 科目をそれ以外の学生は English Language Courses 科目を履修することとなります。なお2年次春学期のコース決定後、在学中のコース変更（レベルアップ・レベルダウン）は受け付けません。

1年次秋学期にオンラインで実施される CASEC のスコアで極めて高い点数（目安：上位15%のスコア）を取得した学生は、所定の申請手続きを行うことにより、英語 Theme-Based Studies の履修を英語学位プログラム設置科目の履修によって代替することができます。代替制度が利用できる条件、対象科目、申請方法等の詳細については、対象者に送られる個別通知や科目登録の手引き、掲示物を参照してください。

2017年度以前入学者の英語Ⅲ科目再履修者は English Seminars 科目（週1回2単位科目）、English Language Courses 科目のどちらかを英語Ⅲとして履修することとなり、どちらの履修も可能ですが、高いレベルの English Seminars 科目は TOEFL-ITP® の成績（スコア）540点以上修得者向けの科目となりますので、注意の上、履修するようにしてください。

なお、副題が同じ科目は、レベル・担当教員が異なっても、単位を修得済みの場合、履修することができません。

*【1年生対象】CASEC（オンライン試験）

入学前の3月と1年次の11月に必ず受験してください。11月の試験結果は、2年次の英語 Theme-Based Studies のコース分けに使用されま
す（詳細は『[外国語科目履修の手引き](#)』および試験後に学部ウェブサイトにて公開の掲示等を参照）。

⑥外国語Ⅱ科目

自身の決定したコース（スタンダード、インテンシブ、既習者、既習者インテンシブ、既習者上位レベル）によって自動登録される科目が異なりますので、各自クラスを確認してください。各クラスの詳細については、『外国語科目履修の手引き』を確認ください。

例えば、スタンダードコース選択者は「初級Ⅰ」（春学期）と「初級Ⅱ」（秋学期）が自動登録となり、「初級Ⅰ」の単位を修得できた場合は「初級Ⅱ」を、「初級Ⅱ」の単位を修得できた場合は「中級Ⅰ（2年配当）」を履修できます。「初級Ⅰ」が再履修となった場合は、秋学期の別クラスを再履修することが可能です。既習者コースの場合、「中級Ⅰ（春学期）」と「中級Ⅱ（秋学期）」が自動登録となり、「中級Ⅰ」、「中級Ⅱ」修得後、「外国語実践演習Ⅰ」が履修可能となります。

外国語Ⅱ必修科目は2年次も含め原則自動登録されますが、途中、不合格になってしまった場合や、休学等で履修を行わなかった場合、これらの科目は自動登録されないため、自身で科目登録を行なう必要があります（イタリア語、朝鮮語を除く）。

2018年度以前入学者については「初級（または中級）Ⅰ」が「初級（または中級）α」、「初級（または中級）Ⅱ」が「初級（または中級）β」、「外国語実践演習Ⅰ」が「準上級α」、「外国語実践演習Ⅱ」が「準上級β」、「外国語実践演習Ⅲ」が「上級」に相当します。上級α/βの区別はなくなり、「外国語実践演習ⅢA」、「外国語実践演習ⅢB」、どちらを先に履修しても構いません。

⑦「統計リテラシーα/β（2021年度以前入学者：統計学Ⅰ）」「統計学Ⅱ」：1年配当

GEC設置科目の「統計リテラシーα」「統計リテラシーβ」、政治経済学部設置科目の「統計学Ⅱ」です。

以下の点、ご注意ください。

- ・「統計学Ⅱ」は、「統計リテラシーα/β」両者の単位が修得できていないと履修できません。
- ・1年次春学期に自動登録されていた「統計リテラシーα/β」いずれか。もしくは両方が不合格となった場合、秋学期に自動されている「統計学Ⅱ」は取消となり、不合格となった「統計リテラシーα/β」が自動登録されます（1年次のみ）。
- ・「統計リテラシーα/β」の英語講義科目である「Statistics Literacy α/β」（GEC設置科目）を履修することはできません。

<2021年度以前入学者>

- 「統計学Ⅰ」の単位を未修得の学生は、「統計リテラシーα」「統計リテラシーβ」で計2単位を修得してください。
- 「統計学Ⅰ」および「統計リテラシーα/β」の単位を未修得でも、「統計学Ⅱ」の履修は可能です。

<2018年度以前入学者> ※経済学科、国際政治経済学科生のみ

- 「統計学入門」および「統計学Ⅰ」の単位を未修得の学生は、「統計リテラシーα」「統計リテラシーβ」で計2単位を修得してください。
- ※「統計学Ⅰ」の単位を修得済みの場合、「統計リテラシーα」「統計リテラシーβ」の履修はできません。

<データ科学認定制度について>

「統計リテラシーα」「統計リテラシーβ」の単位を取得することで、データ科学認定制度における「リテラシー級」の認定要件を満たすことができます。認定には、級毎の認定希望申請が必須ですので、以下のデータ科学センターHPでご案内している認定希望申請フォームより是非申請してください。なお、過去に「統計学Ⅰ」の単位を取得されている方は、データ科学認定制度における学部・研究科科目対応を活用することで「リテラシー級」の認定要件を満たすことができます。

（単位修得前から希望申請可能です）

データ科学センターWebs サイト

<https://www.waseda.jp/inst/cds/education/accreditation>



政治学科生

<2019 年度以降入学者>

① 必修科目について

下表の科目は必修科目です。また「※」印のある科目は専門演習の前提科目にもなっていますので、必ず 1 年次に（遅くとも 2 年次終了までに）単位を修得してください。

科目区分	科目名	
政治学	公共哲学（政治）（※）	政治分析入門（※）
経済学	ミクロ経済学入門（※）	マクロ経済学入門（※）
分析手法・方法論	統計リテラシー α *	統計リテラシー β *
	統計学 II	

*2021 年度以前入学者の「統計学 I」の履修方法に変更があります。詳細は p.13 を確認してください。

② 選択必修科目について

下表の科目は選択必修科目です。下記区分から、自身に必要な科目を選択・登録し、修得する必要があります。

科目区分	科目名	
政治学：入門科目 (2 科目のうち 1 科目を選択)	日本政治論入門	国際関係論入門
政治学：中級・基礎科目 (5 科目のうち 3 科目を選択)	現代政治分析	比較政治学
	国際政治学	公共政策
	政治理論史	

<2018 年度以前入学者>

① 必修科目について

下表の科目は必修科目です。また「※」印のある科目は専門演習の前提科目にもなっていますので、遅くとも 2 年次終了までに単位を修得してください。春学期・秋学期それぞれにこの科目の単位が修得できなかった場合、次の学期あるいは翌年度に履修してください。

科目名	
政治理論入門（※）	政治学基礎文献研究（英語）A・B
政治分析入門（※）	

② 2 年配当の必修科目について

下表の科目は 2 年配当の必修科目です。以下科目のうち 1 科目以上を選択して単位を修得する必要があります。

科目区分	科目名	
領域別政治学基礎文献研究（英語）*	現代政治基礎文献研究（英語）【廃止】	政治思想基礎文献研究（英語）
	比較政治基礎文献研究（英語）【廃止】	国際関係基礎文献研究（英語）【廃止】
	公共政策基礎文献研究（英語）【廃止】	

*【2022 年度改定】「政治学基礎文献研究（英語）A・B」の単位が未修得でも「領域別政治学基礎文献研究（英語）」の履修が可能です。また、並行履修も可能です。

経済学科生

<2019 年度以降入学者>

① 必修科目について

下表の科目は必修科目です。また「※」印のある科目は専門演習の前提科目にもなっていますので、必ず1年次に（遅くとも2年次終了までに）単位を修得してください。なお枠内にも記載のある通り、中級・基礎科目に指定されている必修科目は自動登録されませんので各自で科目登録をする必要があります。

科目区分	科目名	
政治学	公共哲学（政治）（※）	政治分析入門（※）
経済学	ミクロ経済学入門（※）	マクロ経済学入門（※）
	ミクロ経済学Ⅰ （履修にはミクロ経済学入門修得が必須。 また、自動登録されませんのでご注意ください）	マクロ経済学Ⅰ （履修にはマクロ経済学入門修得が必須。 また、自動登録されませんのでご注意ください）
分析手法・方法論	統計リテラシー α^*	統計リテラシー β^*
	統計学Ⅱ	経済数学入門
	ゲーム理論入門	

*2021 年度以前入学者の「統計学Ⅰ」の履修方法に変更があります。詳細は p.13 を確認してください。

② 選択必修科目について

下表の科目は選択必修科目です。下記区分より必要な科目を2科目選択・登録し、修得する必要があります。

科目区分	科目名	
経済学：中級・基礎科目 （3科目のうち2科目を選択）	ミクロ経済学Ⅱ	マクロ経済学Ⅱ
	公共哲学（経済）	

<2018 年度以前入学者>

① 1年配当の必修科目について

下表の科目は1年配当の必修科目です。各自で科目登録をする必要がありますので注意してください。また「※」印のある科目は専門演習の前提科目にもなっていますので、遅くとも2年次終了までに単位を修得してください。春学期・秋学期それぞれにこの科目の単位が修得できなかった場合、次の学期あるいは翌年度に履修してください。

科目名	
ミクロ経済学入門（※）	マクロ経済学入門（※）
統計リテラシー α^*	統計リテラシー β^*
経済数学入門	

*2021 年度以前入学者の「統計学Ⅰ」の履修方法に変更があります。詳細は p.13 を確認してください。

② 2年配当の必修科目について

下表の科目は2年配当の必修科目です。自動登録はされませんので、各自でクラスを選択の上登録してください。また、再履修者も各自で登録する必要がありますので、注意してください。ミクロ経済学Ⅱとマクロ経済学Ⅱについては、1科目以上選択して単位を修得する必要があります。

科目名	
ミクロ経済学Ⅰ	マクロ経済学Ⅰ
ミクロ経済学Ⅱ	マクロ経済学Ⅱ

< 2019 年度以降入学者 >

① 必修科目について

下表の科目は必修科目です。また「※」印のある科目は専門演習の前提科目にもなっていますので、必ず 1 年次に（遅くとも 2 年次終了までに）単位を修得してください。なお枠内にも記載のある通り、中級・基礎科目に指定されている必修科目は自動登録されませんので各自で科目登録をする必要があります。

科目区分	科目名		
政治学	公共哲学（政治）（※）	政治分析入門（※）	国際関係論入門
経済学	ミクロ経済入門（※）	マクロ経済学入門（※）	公共経済学*2 (旧「経済政策」) (自動登録されません)
	日本経済論 (自動登録されません)	公共哲学（経済） (自動登録されません)	
分析手法・方法論	統計リテラシーα*1	統計リテラシーβ*1	統計学Ⅱ
	経済数学入門	ゲーム理論入門	

*1 2021 年度以前入学者の「統計学Ⅰ」の履修方法に変更があります。詳細は p.13 を確認してください。

*2 2024 年度までは「経済政策」が必修科目でしたが、2025 年度以降、「公共経済学」が必修科目となります。

履修ルールについては、以下の通りです。

- ・2024 年度末までに「経済政策」を修得済みの学生は、2025 年度以降に「公共経済学」を修得する必要はない。
また、2025 年度以降に「公共経済学」を履修することも出来ない。
- ・2024 年度末までに「経済政策」を未修得の学生は、2024 年度末までの「公共経済学」の修得有無を問わず、
2025 年度以降に「公共経済学」を修得する。

履修ルールの更に詳細な情報については、以下の Web サイトの記載をご確認ください。

政治経済学部 Web ページ

> 在学生の方へ

> 科目登録 (<https://www.waseda.jp/fpse/pse/students/enrollment/>)

> 各種お知らせ(新入生向け情報を含む)

> 2025 年度以降の経済政策の廃止及び公共経済学の必修科目化について

② 選択必修科目について

下表の科目は選択必修科目です。下記区分から必要な科目を選択・登録し、修得する必要があります。

科目区分	科目名	
政治学：中級・基礎科目 (5 科目のうち 1 科目を選択)	現代政治分析	比較政治学
	国際政治学	公共政策
	政治理論史	

<2018 年度以前入学者>

① 1年配当の必修科目について

下表の科目は 1 年配当の必修科目です。各自で科目登録をする必要がありますので注意してください。また「※」印のある科目は専門演習の前提科目にもなっていますので、遅くとも 2 年次終了までに単位を修得してください。春学期・秋学期それぞれにこの科目の単位が修得できなかった場合、次の学期あるいは翌年度に履修してください。

科目名		
政治分析入門（※）	政治理論入門（※）	国際関係論入門
統計リテラシー α^*	統計リテラシー β^*	ミクロ経済学入門（※）
マクロ経済学入門（※）	ゲーム理論入門	経済数学入門

*2021 年度以前入学者の「統計学 I」の履修方法に変更があります。詳細は p.13 を確認してください。

② 2年配当の必修科目について

下表の科目は 2 年配当の必修科目です。自動登録はされませんので、各自でクラスを選択の上登録してください。また、再履修者も各自で登録する必要がありますので、注意してください。なお、一部の科目は 2019 年度以降科目名称が変わっていますので、旧科目名と照らし合わせて確認ください。

科目名	
日本経済論（旧「現代経済分析入門」）	公共経済学（旧「公共経済政策入門」）
公共哲学（政治）（旧「公共哲学 A」）	公共哲学（経済）（旧「公共哲学 B」）

2013 年度以前入学者の再履修科目（専門科目）の運用について

本項は 2013 年度以前入学者向け案内 です。

以下の科目の単位を未修得の場合は次の表に従い変更後の科目を履修し、必修科目の単位を満たすようにしてください。

< 政治学科 >

変更後 (2014 年度以降)	変更前 (2013 年度以前)
政治理論入門	政治学基礎
政治学基礎文献研究 (英語) A	政治学英語文献研究 (基礎) A
政治学基礎文献研究 (英語) B	政治学英語文献研究 (基礎) B
領域別政治学基礎文献研究 (英語) *1 *1 領域内の科目のうち 1 科目のみ選択必修	政治学英語文献研究 (応用)

< 経済学科 >

変更後 (2014 年度以降)	変更前 (2013 年度以前)
ミクロ経済学入門	経済学入門 A
マクロ経済学入門	経済学入門 B
ミクロ経済学 I	ミクロ経済学 α
マクロ経済学 I	マクロ経済学 α
数学基礎プラス α (金利編) *2 数学基礎プラス β (金利編) *2 経済数学入門 *2 *2 グローバル・エデュケーション・センター設置の「数学基礎プラス α/β」と合わせて、政治経済学部設置の「経済数学入門」の単位修得 (合計 3 科目 4 単位) も必要。	解析学入門

< 国際政治経済学科 >

変更後 (2014 年度以降)	変更前 (2013 年度以前)
政治理論入門	現代政治理論入門
数学基礎プラス α (金利編) *3 数学基礎プラス β (金利編) *3 *3 グローバル・エデュケーション・センター設置科目 (両科目の単位修得が必須)	経済数学入門 A
経済数学入門	経済数学入門 B
政治分析入門 (再履修者用) *4【廃止】 *4 新入生用の政治分析入門 (4 単位) から TA セッションを除いた講義コマのみからなる 2 単位の授業です。	現代政治分析入門
地域研究 *5 *5 本科目の履修を希望される方は、政治経済学部事務所までお越しください。	地域研究入門



3. 演習科目

本学部では少人数でのディスカッション等を通じて深く学ぶ演習（ゼミ）形式での学習を重視しています。演習科目部門は、1年次から4年次まで、政治学と経済学だけでなく幅広い分野の内容を演習形式で学べる科目が配置されています。

※必修科目である基礎演習（3単位）に加え、アカデミックリテラシー演習、専門演習（政治学演習、経済学演習、国際政治経済学演習、ジャーナリズム・メディア演習、学際領域演習）を合わせて4単位以上修得する必要があります。

演習科目の学びについて

基礎演習：入門科目

1年次必修科目です。春学期に自動登録されます。定員は18名です。

グローバル科目部門の「学術的文章の作成」に加えて、学生生活をおくるために不可欠な学問の作法を学びます。

アカデミックリテラシー演習：中級・基礎科目

1年次秋学期～2年次に履修することが推奨され、

科目登録の抽選においては基本的に2年次の履修希望者が優先されます。定員は15名です。

基礎演習の成果を踏まえて、専門演習で必要とされるアカデミックリテラシーをさらに涵養することを目的としています。

具体的には、「コミュニケーションの能力を磨く」、「分析と批判的思考の能力を磨く」、「グローバル・パースペクティブを養う」、「古典を読む」、「プロジェクトを企画する」といった能力の進展を目指しています。

※指導テーマが異なる場合、演習の重複履修が可能です。

専門演習：上級・専門科目

基礎演習そしてアカデミックリテラシー演習の成果を踏まえて、政治学や経済学だけでなく、学際的な学問分野やジャーナリズムおよびメディア研究の分野での専門的探求を目的としています。担当教員の専門に応じ多種多様なトピックがゼミ形式で展開され、原則として、4学期連続して履修し、第4学期に演習論文の完成を目指します。



専門演習（政治学/経済学/国際政治経済学演習、ジャーナリズム・メディア演習、学際領域演習）

政治学演習、経済学演習、国際政治経済学演習、ジャーナリズム・メディア演習、学際領域演習は、通称「ゼミ」と呼ばれる3年次から履修可能（プレ演習は2年次後半から）な定員15名の少人数教育のセミナークラスです。ゼミ合宿、海外での現地調査、他大生とのゼミの交流、発表会などそれぞれのゼミごとに特色ある活動が行なわれ、自主的に学びたい分野を追求することができます。それぞれの演習の選考は2年次の9月中旬から行なわれますので、それまでに学びたい専門分野を決めておいてください。

政治経済学部では、次のとおり政治学演習、経済学演習、国際政治経済学演習、ジャーナリズム・メディア演習、学際領域演習の履修までに取得しておかなければならない前提科目を設けています。入学年度ごとに前提科目および履修期限が異なりますので、以下ご自身の入学年度の項目を十分ご確認ください。

<2019年度以降入学者> ※全演習共通

履修期限	前提科目
演習Ⅰを履修するまで	「基礎演習」「学術的文章の作成」
演習Ⅰ・Ⅱの履修年度終了時まで	「政治分析入門」「公共哲学（政治）」「ミクロ経済学入門」「マクロ経済学入門」

・上記の前提科目において、それぞれの履修期限に関係なく、全ての科目において早めに修得することを強く推奨します。

・所属する専門演習クラスによっては、個別の前提科目や上記とは異なる履修期限を設定している場合がありますので、シラバスや選考資料等をよくご確認ください。

<2014～2018 年度入学者用の前提科目>

対象となる演習	前提科目
政治学演習	「基礎演習」「学術的文章の作成」 「政治分析入門」「政治理論入門 または 公共哲学（政治）」
経済学演習	「基礎演習」「学術的文章の作成」 「ミクロ経済学入門」「マクロ経済学入門」
国際政治経済学演習	「基礎演習」「学術的文章の作成」 「政治分析入門」「政治理論入門 または 公共哲学（政治）」 「ミクロ経済学入門」「マクロ経済学入門」
ジャーナリズム・メディア演習/学際領域演習	「基礎演習」「学術的文章の作成」

【履修期限について（2018 年度以前入学者）】

前提科目は、「専門演習Ⅰ」を履修するまでに修得する必要があります。修得ができない場合、「専門演習Ⅰ」の履修はできません。ただし、自分の所属学科とは異なる学科の演習を履修する場合、自分の所属学科の必修科目ではない前提科目については、「専門演習Ⅰ・Ⅱ」の履修年度終了時まで修得期限が延長されます。

その他

その他、専門演習の詳細については別途 Web サイトに掲載の演習要項等を確認してください。

[ゼミ - 早稲田大学 政治経済学部](#)

【プレ演習】

政治学演習、経済学演習、国際政治経済学演習、ジャーナリズム・メディア演習、学際領域演習の 9 月頃から実施される通常選考に合格した学生に自動登録される 1 単位科目で、秋学期後半の冬クォーター科目として履修することになります。

📌 注意点

所定の演習に合格された方は、秋学期 3 次登録後、冬クォーターが始まるまでにプレ演習は自動登録されます。登録の際に、年間上限単位（40 単位）に達している場合は卒業非算入科目区分に、1 単位以上登録上限に余裕のある場合は卒業算入科目区分として登録がされます。プレ演習は、原則として時間割が設定されない科目です。そのため、秋学期科目登録結果との重複に留意する必要はありません。ただし、特定の時間割で実施することを担当教員からあらかじめ明示されている（シラバス、個別お知らせ、教員からの連絡、等）場合はこの限りではありません。担当教員の指示に従ってください。

専門演習の履修ルールは年度ごとに発行される「専門演習要項」に詳細なルールが記載されていますので、必ずそちらを確認してください。

【Advanced Seminar】

Advanced Seminar は、英語で授業が行われる専門演習科目です。政治学科・経済学科・国際政治経済学科の学生も 3 年次から履修可能であり、日本語で実施される専門演習と同様の科目区分として扱われます。また、定員は 15 名で EDP 学生を中心とした履修者構成となります。履修要件等の詳細については、別途 Web サイト等に掲載予定です。

[Advanced Seminars – School of Political Science and Economics, Waseda University](#)

各演習の選考日程（簡易版）

専門演習に関する情報は順次、学部 Web サイト（ゼミのページ、以下、本ページの「学部 Web サイト」について同様）にて公開されます。

行 事		対 象	日 付	時 間	場 所
演習要項公開開始		秋学期時点で 履修学年 2 年生以上	9 月 1 日(火)までに		学部 Web サイト
第 1 回 選 考	選考日程発表	秋学期時点で 履修学年 2 年生以上	9 月 1 日(火)までに		学部 Web サイト
	申込受付	(秋復学者対象者は 履修学年 3 年生以上)	9 月 3 日(木)～ 9 月 7 日(月)	3 日 10:00 から 7 日 15:00 まで	MyWaseda
	選 考	第 1 回選考申込者	9 月 10 日(木)～ 9 月 15 日(火)	選考日時・場所は学部 Web サイトで連絡	
	結果発表		9 月 18 日(金)中		メール等で 個別通知
第 2 回 選 考	選考日程発表	第 1 回選考不合格者 第 1 回選考未申込者	9 月 28 日(月)までに		学部 Web サイト
	申込受付		9 月 29 日(火)～ 10 月 1 日(木)	29 日 10:00 から 1 日 15:00 まで	MyWaseda
	選 考	第 2 回選考申込者	10 月 6 日(火)～ 10 月 8 日(木)	選考日時・場所は学部 Web サイトで連絡	
	結果発表		10 月 13 日(火)中		メール等で 個別通知
第 3 回 選 考	選考日程発表	第 1・2 回選考不合格者 第 1・2 回選考未申込者	10 月 19 日(月)までに		学部 Web サイト
	申込受付		10 月 20 日(火)～ 10 月 22 日(木)	20 日 10:00 から 22 日 15:00 まで	MyWaseda
	選 考	第 3 回選考申込者	10 月 26 日(月)～ 10 月 28 日(水)	選考日時・場所は学部 Web サイトで連絡	
	結果発表		11 月 3 日(火)中		メール等で 個別通知
復学者用 選考	対象者は留学・休学からの春復学者のみです（2027 年 3 月を予定）。				



4. 【在学生対象】2026年度 科目の変更点

新設・変更・廃止された科目

変更点については Web サイトをご確認ください。

政治経済学部 Web ページ

- > 在学生の方へ
 - > 授業・休講・補講・教室変更
 - > 時間割・教室・教員
 - > 時間割
 - > 学科目配当表

※入学年度に応じて参照するリストが異なります。



5. 科目登録の流れ

科目登録のポイント

① 科目登録の計画を立てる

科目登録を行う上で、まず自分がどのような科目を履修したいのか、以下の資料等を参照しつつ、ご自身で検討してみましょう。
ご自身の単位修得状況、卒業に必要な科目・単位、学びたい分野などを鑑みて、当学期の登録内容を検討してください。

資料名	内容	URL
科目登録の手引き（当資料）	科目登録の日程やルール、注意事項がまとまった資料	科目登録 - 早稲田大学 政治経済学部
学部要項	卒業要件やカリキュラム、資格等の情報がまとまった資料 ※ご自身の入学年度の分をご確認ください	学部要項 - 早稲田大学 政治経済学部
学科目配当表	その年度に開講されている政治経済学部設置科目のリスト	授業・休講・補講・教室変更 - 早稲田大学 政治経済学部
Web シラバス	授業内容や成績評価方法、時間割や教室など各科目の詳細情報がまとまった Web ページ	シラバス検索 - シラバス検索
全学オープン科目履修ガイド	政治経済学部以外が設置している科目を履修する際のガイドブック	科目登録ガイド（学部生向け） - 早稲田大学 グローバル・エデュケーション・センター

② Web 科目登録画面にアクセス

MyWaseda ログイン画面内左下の「成績照会・科目登録専用」ボタンから Web 科目登録画面にアクセスする。

科目の登録・取消・区分変更、結果の確認など、科目登録にまつわる操作は当ページより実施する。

具体的な操作方法は以下のページより確認。

[02_WEB 科目登録の手順 - Support Anywhere（サポエニ）](#)

春学期登録（日程の詳細は手引き表紙を確認してください）

【2年生以上対象】自動登録科目の確認

自動登録科目は、Web 科目登録画面上（MyWaseda「成績照会・科目登録専用」からログイン）で発表します。登録される科目は、学科・学年・選択外国語などによって異なります。本来履修すべき科目が登録されていない場合は、至急政治経済学部事務所までお問い合わせください。なお、再履修科目については英語 Reading、基礎演習、イタリア語、朝鮮語を除き、原則自動登録がされません。必ず各自で確認の上、Web 科目登録を行ってください。

【2年生以上対象】先行登録

Web から登録を行ってください。先行登録の結果は、Web 科目登録画面で発表します。申請した科目の結果（決定・エラー・選外など）を必ず確認し、1次登録に進んでください。

【先行登録対象者・対象科目】

対象者	対象科目
新2年生以上全員	英語 Theme-Based Studies 科目 ※「English Seminar」または「English Language Courses」のみ ※CASEC 上位者の EDP 科目代替は先行登録対象外です。詳しくは、Q&A(p.43)をご確認ください。
新2年生以上全員	アカデミックリテラシー演習 ※オープン科目は除く

📌 注意点

◆科目の優先順位を選択してから申請してください。

科目区分	単位	希望順位
演習：中級・基礎科目	2	演習：中級・基礎科目 / 01 ▼
演習：中級・基礎科目	2	演習：中級・基礎科目 / 02 ▼
演習：中級・基礎科目	2	演習：中級・基礎科目 / 03 ▼

◆「英語 Theme-Based Studies 科目」の科目群、「アカデミックリテラシー演習」の科目群はそれぞれ第1希望～第3希望まで選択することができますが、決定する科目はそれぞれ最大で【1科目のみ】です。また、第1希望のみ、第2希望までの申請も可能です。

◆申請状況によっては、抽選となる場合もあります。

選外となってしまった場合は、1次登録から定員に余裕のあるクラスを再度申請してください。

【新入生対象】英語クラス分けオンライン試験 CASEC・LANGX

入学前の3月に実施するCASECの結果に応じて、必修科目の『英語 Writing (Academic Writing and Discussion in English α/β)』、『英語 Reading (Language, Economics, and Politics)』のクラス分けが行なわれます（詳細は『外国語科目履修の手引き』参照）。また、秋学期11月にも、2年次以降の英語コース分けに向けたCASECを実施予定です。こちらも受験が必須となっておりますので、予めご注意ください。

その他、同じく3月に実施するLANGXの結果に応じて、1年次自動登録される必修科目の『英語 Tutorial (Tutorial English)』のレベル分けが行われます。

【新入生対象】自動登録科目の確認

MyWaseda の Web 科目登録画面上にて、自動登録科目を確認してください。自動登録科目とは、必修科目などクラス・時間割・担当教員などがあらかじめ登録されている科目を指し、個人希望での選択・変更は一切できません。また、Waseda ID を修得していないと確認できません。

【2年生以上対象】1次登録（Web登録）

履修計画に基づいて、Web から申請を行ってください。1次登録では春学期・通年開講の政治経済学部設置科目のほか、他箇所が設置する春学期・通年開講の全学オープン科目、教職等資格関連科目などを申請することができます。

【新入生対象】1次登録（Web登録）

履修計画に基づいて、Web から申請を行ってください。1次登録では春学期・通年開講の政治経済学部設置科目のほか、他箇所が設置する春学期・通年開講の全学オープン科目、教職等資格関連科目などを申請することができます。

【全学年対象】2次登録（希望者のみ・Web登録）

1次登録同様、Web から申請を行ってください。1次登録の結果、登録エラーや選外により登録されなかった科目がある、または決定科目が登録制限単位数を満たしていない場合等には、2次登録で申請することができます。

2次登録では、定員に余裕のある政治経済学部設置科目、教育学部設置の資格関連科目、グローバル・エデュケーション・センター（GEC）設置科目などが申請できます。政治経済学部設置科目については、募集を締め切った科目は Web 科目登録画面で科目を検索することができませんので、政治経済学部 Web サイトで発表する「余裕定員表」を確認してください。

2次登録の結果は、2次登録結果発表日の朝 7 時より Web 科目登録画面で発表します。日程の詳細は巻末の科目登録日程をご確認ください。

【全学年対象】3次登録・登録科目の取消・科目区分変更申請期間（希望者のみ・Web登録）

2次登録の結果、登録エラーや選外により登録されなかった科目がある、または決定科目が登録制限単位数に達していない場合等には、3次登録で申請することができます。

📌 注意点

◆3次登録申請期間前に授業は開始しますが、まだ登録が「決定していない科目」でも、申請予定科目の授業には出席してください。

◆3次登録で登録するオンライン授業科目については、登録期間締切後から翌日にかけて順次 Waseda Moodle に登録され、それから出席可能になります。そのため、3次登録期間に登録するオンライン科目は 1～2 週目に出席できない場合があるため、まずは 1 次登録・2 次登録を逃さないようにしてください。

※Moodle への登録 = 申請科目の決定ではありませんのでご注意ください。登録結果を必ず確認してください。

その後選外やエラーとなり登録が決定しなかった科目は、結果発表後に取り消されます。

3次登録では、定員に余裕のある政治経済学部設置科目、グローバル・エデュケーション・センター（GEC）設置科目、政治経済学部以外の学部が設置している他学部提供科目を申請することができます。政治経済学部設置科目については、政治経済学部 Web サイトで発表する「余裕定員表」を確認しつつ、他箇所が設置している科目については、各箇所の Web サイトを確認してください。

3次登録の結果は、3次登録結果発表日の朝 7 時より Web 科目登録画面で発表します。登録が決定となった科目を再度確認してください。日程の詳細は巻末の科目登録日程をご確認ください。「登録科目の取消し」は初回授業後に講義内容が自分の意図に合わないなどの理由で科目を取消するための手続きです。



3次登録までに申請した科目の中で、実験実習料（聴講料）の納入が必要な科目が「決定」になった方は、P36 を参考の上、納入期日までに必ず納入を行ってください。

実験実習料（聴講料）の納入方法、期日について、十分注意してください。

秋学期登録（日程の詳細は手引き表紙を確認してください）

先行登録・1次登録・2次登録・3次登録（Web登録）

春学期登録と同様、秋学期先行登録・1次・2次・3次登録を実施します。

受付期間等のスケジュールは P.7 を参照してください。



6. 用語解説

用語	説明
MyWaseda	学校行事・休講情報など学生生活に関する様々な情報を掲載しているポータルサイト。科目登録、成績照会、Web メールなどでも利用する。
Waseda Moodle	本学で使用されている LMS (Learning Management System)。小テストやレポート提出など、LMS を活用して授業が展開されることも多いため、担当教員の指示に注意すること。
エラー	学部の定められたルールに反して科目を申請した場合に、申請不可となる状態。詳細は P33 以降参照。
授業方法区分	各授業の授業方法が対面か、オンデマンドなのか、リアルタイム配信なのかを示す区分。各授業方法区分の定義、各授業の授業方法区分は Web シラバス検索で確認することができる。
ゼミ	ゼミナールの略。少人数で交流・発表会などを行う授業。政治経済学部では専門演習のことを指す。
専門演習	3,4 年以降配当の政治学演習Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ、経済学演習Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ、国際政治経済学演習Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ、ジャーナリズム・メディア演習Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ、学際領域演習Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳの総称。
プレ演習	専門演習の選考に合格をすると自動登録される冬クォーター科目。詳細は P19～20 を参照。
集中講義	特定の期間に集中的に授業を実施する科目の名称。授業実施日には、通常の授業実施期間だけでなく、夏季・冬季・春季等の休業期間が含まれる場合がある。これらの科目はシステム上特定の曜日時限の設定がないため、他の通常学期中開講科目との曜日時限重複は、履修者自身が申請前に確認する必要がある。シラバスに記載の授業実施日時をよく確認の上申請すること。また、通常科目と曜日時限が重複しないように注意すること。
クォーター科目	春学期/秋学期を、前半(春クォーター、秋クォーター)/後半(夏クォーター、冬クォーター)に分けて、週2回もしくは週1回で授業を行なう科目。
自動登録科目	必修科目などクラス・時間割・担当教員などがあらかじめ決められており、登録されている科目。
学科目配当表	科目の情報(曜日・時限・単位等)が掲載された冊子。授業の詳細は Web シラバスを参照してください。
再履修	不合格となった科目を翌学期以降に再度申請し、履修すること。必修科目の場合は、必ず再履修する必要がある。なお、 再履修科目(英語 Reading、基礎演習、イタリア語、朝鮮語を除く) は原則自動登録されないため、 自身で科目登録を行なう必要がある 。
実験実習料 (聴講料)	全学オープン科目等、一部科目に発生する受講(登録)にあたって必要となる実習料。期限までに納入しなかった場合、決定科目の履修が認められないだけでなく、その後の科目登録において抽選の優先順位が下がることがある。なお、 新入生の自動登録された「Tutorial English」の聴講料は入学時に実験実習料として学費に含まれているため、別途納入の必要はない。納入方法については、P36 を要確認。
選外	申請者がクラス定員を上回り、抽選の結果、申請した科目が不可となり履修ができない状態。
前提科目	ある科目を履修するために前の学期までにあらかじめ単位を修得しておく必要のある科目。
卒業算入単位	「卒業するために必要な単位」として算入される単位。
卒業非算入単位	「卒業するために必要な単位」として算入されない単位。登録制限単位数の計算に計上されず、GPA の算出対象にもならない。
学部提供全学オープン科目	各学部が他箇所学生に対してオープンにしている科目のこと。1 次登録時に登録可能。
他学部提供科目	2 次登録終了後に定員に余裕があり、各学部が他学部生にも 3 次登録で開放すると決めた他学部科目のこと。
他箇所	他学部、他研究科、各センターなど政治経済学部以外の機関の呼称。例：法学部、グローバル・エデュケーション・センターなど
定員	科目ごとに履修可能な上限数。科目の性質や教室の大きさにより決まっている。
抽選	科目登録において、定員を超えてしまった場合にコンピューターにより実施される。
登録制限単位数	各年度、部門別に定められている登録可能な単位数の上限。
配当年次	P32 を参照。
必修科目	卒業するために必ず単位を修得しなければならない科目。
副専攻	特定の学問領域の科目を履修することで、主専攻(政治学・経済学・国際政治経済学)以外の分野の学問を修めるための制度。P32 参照。
余裕定員表	登録可能な科目および科目ごとの残定員数の一覧表。政治経済学部 Web サイトで確認可能。 他箇所設置科目については、各箇所の Web サイトで確認可能。



7. 履修ルール

年間登録制限単位数

1年間に「卒業算入単位」として科目登録できるのは **40 単位まで** です。例えば卒業算入単位として春学期に 30 単位登録し、そのうちの 20 単位しか単位が修得できなかった場合でも、秋学期に登録できる卒業算入単位の上限は 10 単位です。

$$40 \text{ 単位} - \text{春学期に登録した卒業算入単位数} = \text{秋学期に登録可能な卒業算入単位数}$$

⚠ 注意点

- ◆40 単位を超えて科目を申請してしまった場合、登録チェックにて申請している科目のうち単位数を超えた分の科目が無作為に、登録不可となったり、卒業非算入区分に変更されたりする可能性があります。
- ◆40 単位以上の履修を希望する場合は、卒業非算入単位の「卒業非算入科目」として登録ができます。
ただし、「卒業非算入科目」として登録できる科目には制限があります。詳細については、P38 を参照してください。
また、単位あたりの学修時間を確保するため、卒業非算入単位も含めて、年間登録単位数は基本的に 49 単位以下に抑えてください。詳細については、同ページ「単位当たりの学修時間と履修単位数」を参照してください。

オンライン授業科目の卒業算入上限単位数

卒業までにオンライン授業科目の単位を「卒業算入単位」として修得できるのは **60 単位まで** です。オンライン授業科目を卒業算入単位として 60 単位を超えて登録修得した場合、科目登録時に超過分の科目が卒業算入単位として登録できていたとしても、それらの科目は自動的に科目取消または、卒業非算入区分への科目区分変更がなされてしまいます。なお、2020 年度・2021 年度に新型コロナウイルスの影響でオンライン化された科目については、「対面授業」として取り扱われ、この 60 単位上限には含まれません。

2022 年度より授業方法区分が細分化されています。各授業方法区分の科目の単位の取り扱いと、2021 年度以前の各授業方法区分の取り扱いについて、Web シラバス検索画面に掲載されていますので詳細はそちらをご確認ください。

Web シラバス検索画面: <https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>

※右の二次元コードからもアクセス可能



単位当たりの学修時間と履修単位数

卒業非算入単位も含めて、年間登録単位数は基本的に **49 単位以下** に抑えてください。

本学の各授業科目の単位数は、学則により、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。また、1 単位あたりに必要となる授業時間数は、授業の方法（講義、演習等）にかかわらず、15 時間から 45 時間までの範囲で各学部が定める時間数としています。本学では、毎週 1 コマ（100 分）で 14 週実施される授業時間数を 30 時間とみなしています（7 週の場合は 15 時間）。

そのため、2 単位科目の場合、90 時間に相当する内容の学修が必要となり、例えば講義科目（毎週 1 コマを 14 週）で 2 単位を修得するためには、授業時間数である 30 時間に加え、授業時間以外に約 60 時間に相当する内容の学修を行う必要があります。したがって、14 週の授業に対して毎回概ね 4 時間程度の内容に相当する授業時間外の学修（予習・復習等）が必要になります。このように、授業時間外にも必要な学修時間を確保する必要があることを踏まえ、年間登録単位数は基本的に 49 単位以下に抑え、無理のない学修計画を立ててください。

科目の種類

科目名には「Ⅰ」や「A」などの記号が含まれていることがあります。これらにはそれぞれ下表のような意味がありますので、科目登録の際は十分に注意してください。また、必ず『学科科目配当表』や『Web シラバス』などもあわせて参照してください。

記号	特徴と登録の注意事項		
「Ⅰ・Ⅱ」の科目 と 「A・B」の科目	1) 科目のAとBについては、講義内容の異なる科目であるため、それぞれを単独に履修することができる。 2) 科目のⅠとⅡについては、内容が連動している科目であるため、Ⅰ→Ⅱの順に履修することが推奨されるが、科目登録上の前提条件となっていないため、Ⅰの単位を修得していなくてもⅡを履修することができる。 ※外国語Ⅱ科目および専門演習については、ⅠをⅡの前提科目としているため、Ⅱを履修するには原則としてⅠの単位修得が必須となる。また、外国語Ⅱ科目についてはこのⅠ・Ⅱの前提に加えて、到達度をふまえた初級→中級→外国語実践演習の履修順が設定される。		
記号のない科目	セメスター	週 1 回科目	1 セメスターに 14 回授業を実施する科目です。
	科目	週 2 回科目	1 セメスターに 28 回授業を実施し科目が完結します。
	クォーター	セメスターの前半週 1 回または 2 回科目	セメスターの前半または後半に、週 1 回または 2 回授業を実施する科目です。それぞれ計 7 回または 14 回で科目が完結します。
	科目	セメスターの前半週 2 回または 2 回科目	

*注意点：他箇所（政治経済学部以外）設置科目については、各箇所の履修ルールに従って登録してください。

前提科目がある科目

科目によっては、前提となる科目の単位を修得していないと履修できない科目があります。

①外国語Ⅱ科目は、履修している語学の単位を修得していないと上位科目を履修できません。

詳細は学部 Web サイト 掲載の「外国語科目履修の手引き」を確認してください。

<https://www.waseda.jp/fpse/pse/students/enrollment/>

在学生の方へ>科目登録>科目登録の手引き・外国語科目履修の手引き>外国語科目履修の手引き

②「ミクロ経済学Ⅰ」の履修には「ミクロ経済学入門」、「マクロ経済学Ⅰ」の履修には「マクロ経済学入門」の単位修得が必須です。

③「統計学Ⅱ」の履修には、「統計リテラシーα」と「統計リテラシーβ」の両方の単位修得が必須です。

④専門演習にはいくつかの前提科目が設けられています。P.19～を参照してください。

重複履修

同一名称科目を同一学期に重複して履修することはできません（クラスが異なる場合でも同様）。また、前学期までに単位を修得した科目も、同一名称科目は登録できません（クラスが異なる場合でも同様）。

例外的に登録が可能な同一名称（総称）科目

以下の科目はクラス名称や指導テーマが異なる場合に限り、複数の科目を登録できます。

科目名	備考
総合講座、寄附講座、提携講座	—
政治学研究、経済学研究、国際政治経済研究	国際政治経済研究は 2018 年度以前入学生のみ履修可能。
地域文化研究/Area and Cultural Studies	例：Area and Cultural Studies (Europe)と地域文化研究（中欧）は重複履修可能。
地域研究	—
ジャーナリズム研究	2008 年度までに『政治学研究』を担当していた教員の単位を修得した場合は、同じ担当教員のクラスを登録できません。
キャリアデザインワークショップ	—
応用計量経済学	—
上級計量経済学	—

科目名が異なっても重複履修できない科目

科目名	備考
法学 A と法学 A (憲法を含む)	法学 A と法学 A (憲法を含む) は重複して登録することができません。
法学 B と法学 B (憲法を含む)	法学 B と法学 B (憲法を含む) は重複して登録することができません。

英語講義科目で重複履修ができない科目

英語学位プログラム (EDP) 科目

政治経済学部では、日本語と英語でそれぞれ同内容の科目 (日英対照科目) を多く開講しており、日本語学位プログラム (JDP) の学生であっても、基本的にほぼ全ての英語で講義実施する英語学位プログラム (EDP) 科目を履修することが可能です。英語学位プログラム科目の一覧は「学科目配当表」内「9.EDP」ページを、日本語学位プログラム科目と英語学位プログラム科目の対照表については、「学科目配当表」内「1.カリキュラム表」を参照してください。

政治経済学部 Web ページ

> 在学生の方へ

> 授業・休講・補講・教室変更 (<https://www.waseda.jp/fpse/pse/students/lectures/>)

> 時間割・教室・教員

> 時間割

> 学科目配当表(P1.カリキュラム表)

以下、英語学位プログラム科目を履修する際のルールおよび注意事項になります。

- 日本語と英語でそれぞれ同内容の科目については、同一の科目として扱われます。
- そのため、片方の科目を登録/単位修得している場合、もう片方の科目については既得済エラーとなり原則として履修することができません (例: 「外国文学」の単位を修得済の場合、「World Literature」は履修不可)。履修を希望する場合、3 次登録期間で余裕定員に空きがある場合に限り、「卒業非算入区分」としてのみ科目登録を受け付けます。各学期の 2 次登録期間終了日時までに、日英重複履修申請フォーム (<https://forms.office.com/r/XerhuitnBy>) から登録を申請してください。
- 春学期に受講した科目で不合格となり、同年度秋学期に同内容で別言語の科目を登録希望の場合、Web 科目登録画面上ではシステムの都合上エラーとなり登録することができません (例: 春学期に「ミクロ経済学入門」を不合格となり、秋学期に「Introduction to Microeconomics」を登録希望)。この場合、申請フォーム科目登録期間中に政治経済学部事務所 (kamoku11@list.waseda.jp) へ相談してください (申請フォームでは受け付けません)。
- 単位を修得した場合、成績証明書 (和文) に当該科目が英字名称で記載されます (一部科目を除く)。
- 必修科目の履修にあたっては、その必修科目に対応する英語学位プログラム科目の履修をもって代替すること (その必修の要件を満たすこと) が可能です。科目登録を行う際に、科目区分欄に必修 (選択必修) の区分が表示されていることをご確認ください。

※一部の科目については、日本語と英語で内容が対照となっていない場合、履修不可となる科目があります。

詳しくは、「学科目配当表」内「9.EDP」ページの[備考欄/Note]に記載されている内容をご確認ください。

また政治経済学部では、英語学位プログラム科目履修認定制度を設けており、英語学位プログラム科目等を所定の単位数を修得すれば専用の証明書を交付しています。こちらについてもぜひ積極的に目指してください。詳細は、以下の Web サイトを確認してください。

政治経済学部 Web ページ

> 在学生の方へ

> 科目登録 (<https://www.waseda.jp/fpse/pse/students/enrollment/>)

> 英語学位プログラム科目履修認定制度について

抽選

申請者を集計し、**希望者が定員を上回る科目については、抽選**を行います。抽選に漏れた場合には、選外となりその科目は受講できません。参考情報として、昨年度の「選外者数が 10 名以上発生した科目一覧」と「先行登録で選外者数が 10 名以上発生した科目一覧」について、以下の URL を参照してください。

URL：[選外者数が 10 名以上発生した科目一覧（2025 年度開講科目）](#)

URL：[先行登録で選外数が 10 名以上発生した科目一覧（2025 年度開講科目）](#)

先行登録については、選外者数のほかに、抽選から除外された申請（例：第 3 希望まで申請をした結果、第 1 希望の科目が決定した場合の、第 2、第 3 希望の申請科目など。この場合は抽選処理の対象から外れ、無効化されます。）の件数も含まれております。あくまでそれぞれの過去の登録機会の実績であり、今後の傾向を保証するものではありません。

※科目名は開講当時のものです。休講・廃止・名称変更については、別途政治経済学部 Web サイトをご確認ください。

春学期に不合格となった科目

春学期に不合格となった科目については、秋学期に同一科目がある場合、再履修することができます。例えば、春学期に登録した「ミクロ経済学 I 0 1」が不可となっても、秋学期に「ミクロ経済学 I 0 3」を改めて登録することが可能です。

🔔 注意点

◆1 年次の春学期または秋学期に自動登録される以下の科目は、履修機会の公平性の観点から、同一年度の再履修はできません。

不合格となった場合は、翌年度以降、各自で科目登録してください。

対象科目：公共哲学(政治)、政治分析入門、経済数学入門、Academic Writing and Discussion in English α/β 、英語 Reading

◆年間登録制限単位数 40 単位を超えて登録することはできませんので注意してください（詳細は P28 参照）。

◆その他 1 年春学期必修科目と不合格になった場合の登録方法について

対象者	科目名	登録方法
全学科共通	外国語 II	秋学期に再履修クラスが開講している科目については各自で申請してください。 開講していない場合は、 来年度各自で申請 してください。
	基礎演習	秋学期は 自動登録されません 。秋学期に再履修を希望する場合は、ご自身で科目登録してください。 詳細は p.11 をご確認ください。
	学術的文章の作成	秋学期のクラスを各自で申請してください。その際には必ず 2018 年度以前入学者は「導入科目」科目区分で、2019 年度以降入学者は「学術的文章の作成」科目区分で申請 してください。
	統計リテラシー α/β	1 年次秋学期に限り、再履修の場合でも自動登録 されます。なお、秋学期の統計学 II は取り消されます。

外国語科目の必要単位数修得後の履修

① 外国語の入門クラスと、以降の履修継続

2 年生以上で、第 3 の外国語として新たに外国語を履修したい方向けに、各外国語に「入門クラス」を用意しています。興味のある方は、積極的に履修してください。なお、自身の外国語 II と同一言語の「入門クラス」は、履修できません。例えば、外国語 II で仏語を選択した方は、「仏語(初級) I 入門」を履修できません。

それ以降の、初級 II などを継続して履修したい場合や、「入門クラス」を履修せずに飛び級で第 3 の外国語として外国語 II 科目を履修したい場合は、担当教員との面談等の審査が随時必要になります。

② 「外国語実践演習 III A/B」の重複履修

「外国語実践演習 III A/B」は一度合格しても、卒業非算入区分で再度履修すること（重複履修）が可能です。

重複履修する場合は担当教員との面談等の審査が必要になります。

③ 卒業必要単位数修得後の履修について

外国語 II は原則、レベル順に履修します。しかし、必修単位数修得後に 2 つ以上上のレベルの科目（例：中級 I → 実践演習 I）を履修希望される場合は、担当教員との面談等の審査のうえ、履修が可能です。

入門クラスの履修については、通常通り Web 科目登録画面から可能ですが、それ以外の場合、いずれの場合も、以下の申請フォームから申請してください。

審査を行い、2 次登録後に余裕定員がある科目のみ登録を受け付けます。

また、履修が承認された場合でも、当該科目クラスが 3 時登録での申請者多数により抽選となり、選外となる可能性もありますことご承知おきください。



外国語 II 科目に関する履修希望申請フォーム
<https://forms.office.com/r/XerhuitnBy>

副専攻

政治経済学部生が対象となる副専攻は、以下の 2 つです。

① 政治経済学部副専攻

それぞれの学問領域に定められた科目の単位数修得の要件を満たし、所定の申請を行なうことで、学位記授与と同時に副専攻修了証が与えられます。詳細については学部 Web サイトで確認してください。登録する科目区分に関わらず（卒業非算入を含む）、単位を修得すれば各要件を満たすことが可能です。



政治経済学部 副専攻制度について
<https://www.waseda.jp/fpse/pse/students/enrollment>

② グローバル・エデュケーション・センター副専攻

詳細はグローバル・エデュケーション・センター発行の『全学副専攻履修ガイド(全学オープン科目履修ガイド内)』を参照してください。

配当年次

政治経済学部の多くの科目は入門科目、中級・基礎科目、上級・専門科目に分かれます。入門科目は 1 年次、中級・基礎科目は 2 年次以降、上級・専門科目は 3 年次以降に履修することを目安とし、各自の学習進度に合わせ、履修計画を立ててください。

Web シラバスでも各科目の配当年次が示されていますが、政治経済学部設置科目については、先述の通りあくまでも目安であり、自身の年次よりも上の配当年次の科目も原則履修可能です。

一方で、以下の科目については、配当年次よりも下の学年の学生は履修ができませんので注意してください（例：2 年以上の科目は 2 年生以上の場合履修可、1 年生は履修不可）。

英語 Theme-based Studies 科目 (English Language Course / English Seminar)

科目名が「Advanced Topics in～」から始まる科目

科目名「Empirical Personnel Economics」

他箇所設置科目

シラバスの記載や学部からの案内にその説明がある科目



8. 登録時のルール・注意点

登録時のルール・注意点

科目登録では、登録エラーとならないよう注意すべき事柄を事前に確認しておかなければなりません。エラーにより、希望する科目が登録されなかったり、希望しない科目が登録されてしまっても、後から登録内容を変更することはできません。

ルール・注意点をよく読み、自身の希望する科目登録が行えるように準備してください。

制限単位数	「卒業算入単位」扱いとして申請できる単位数は、「年間登録制限単位数(p.28)」をご確認ください。
前提条件	一部の科目（外国語Ⅱなど）は、登録する前学期までに修得すべき所定の科目を合格する必要があります。 詳しくは、「前提科目がある科目(p.29)」をご確認ください。
配当年次	詳しくは「配当年次(p.32)」をご確認ください。
遠距離	授業実施キャンパス間の移動時間が確保できない場合、登録はできません。以下をご参考ください。 <ul style="list-style-type: none"> ■早稲田キャンパス — 戸山キャンパス or 西早稲田キャンパス※ : エラーなし <li style="padding-left: 20px;">※エラーは発生しません。ただし、休み時間(15分)内に移動可能かどうか各自でご判断ください。 ■早稲田キャンパス — 東伏見キャンパス : 50分 ■早稲田キャンパス — 所沢キャンパス : 90分
曜日・時限重複	同一曜日時限には複数科目を申請できません。 ※曜日時限が配当されているオンデマンド科目も対象となります。
既得済・登録済	前学期までに単位を修得した科目を申請すること、同一学期に同一科目を申請することはできません。 詳しくは「重複履修(p.29)」をご確認ください。
留学における単位認定	留学を検討している場合や留学から復学する予定の場合、単位認定が申請通りとなる可能性を考慮して登録制限単位数等履修計画を立てる必要があります。

各種登録制限単位数を超えて申請を行ってしまった場合、「ワーニング」として画面上に表示されます。

以下のように登録の処理が行われ、ご自身が希望されていた科目が登録されなくなる可能性がありますので、十分に注意してください。



- ① 算入として申請している科目のうち、40単位におさまるように無作為にエラーが発生します。
※この際、ご自身の優先順位が高かった科目がエラーとなってしまいう可能性があります。
- ② エラーになった科目のうち、「卒業非算入区分」に変更できる科目については、科目区分が変更される場合があります。

科目群検索について

基本的には、シラバスや学科目配当表のカリキュラム表に沿って科目群を検索してください。

ただし、科目が必修・選択必修かどうかにより、また所属学科によっても、科目群が異なることがありますのでご注意ください。

以下の例を参考にし、正しい科目群を検索してください。

科目名	政治学科	経済学科	国際政治経済学科
地域文化研究	グローバル科目[学際研究]		
国際関係論入門	政治学[入門科目(選択必修)]	政治学[現代政治:入門科目]	政治学[入門科目(必修)]
ミクロ経済学Ⅰ	経済学[経済理論:中級・基礎科目]	経済学[中級・基礎科目(必修)]	経済学[経済理論:中級・基礎科目]
ゲーム理論入門	分析手法・方法論[ゲーム理論:入門科目]	分析手法・方法論(必修)	



9. 他箇所設置科目の登録

他箇所設置科目とは

「他箇所設置科目」とは、政治経済学部以外の機関が設置している科目です。

他箇所設置科目は、基盤教育として提供されるアカデミック・ライティング科目、数学科目、データ科学科目、情報科目、英語科目をはじめ、早稲田大学以外では学ぶ機会の少ない言語科目、特色あるスポーツ実習科目、問題 解決型・体験型の実践的な学びを取り入れた人間的力量科目など、自分の専門以外の興味ある分野についても学べる科目が多数あります。

これらの科目を履修することは推奨されますが、政治経済学部を卒業するために必要な単位を優先して登録するように、各自で調整しながら登録してください。

また、政治経済学部設置科目と比較して『登録時期』や『単位の取り扱い』が異なる場合があります。授業運営（休講情報、試験情報）に関する情報は、科目を設置している箇所の Web サイトに掲載されますので、必ず当該箇所の情報を確認してください。

※次ページの「2026 年度他箇所提供科目の登録について」もご参考ください。

①全学オープン科目

◆グローバル・エデュケーション・センター提供科目・学部提供全学オープン科目・留学センター提供科目・日本語教育研究センター提供科目・協定他大学設置科目が対象。

◆申請方法・ルールについての詳細は『全学オープン科目履修ガイド』、グローバル・エデュケーション・センター Web サイトを参照してください。<https://www.waseda.jp/inst/gec/>

②他学部提供科目

◆各学部が他学部生に履修を認める科目（学部提供全学オープン科目も含む）のうち、2 次登録終了後に定員に余裕があるもの（余裕定員表は各学部 Web サイトを参照してください）。

◆登録期間は、春学期・秋学期科目登録の 3 次登録期間です。日程は巻末の科目登録日程を確認してください。

③教職等資格関連科目

◆教員免許等の資格修得に必要な科目。

詳細は『学部要項』、『教職課程履修の手引き』、教育学部 Web サイトを参照してください。

<https://www.waseda.jp/fedu/edu/>

📌 注意点

①他箇所・他機関設置科目（全学オープン科目、他学部提供科目、他大学科目）や留学中に修得した認定科目（自由選択科目以外に認定された単位は除く）等について、**最大 48 単位**までを自由選択科目として政治経済学部卒業算入単位として取り扱うことが可能です。単位の算入方法については P38 を参照してください。

②2026 年度より、他箇所・他機関設置科目の科目登録を行う際、Web 画面上で設定されている初期設定科目区分が「卒業非算入区分」から「自由選択区分」（卒業算入区分）に変更となっております。なお科目区分を変更・選択して科目登録ができる運用は従来通りですので、画面に表示されている科目区分をよくご確認ください。

2026 年度他箇所提供科目の登録について

- ・各科目の登録日程や登録における注意事項など、詳細については当該科目に関連する履修ガイドや Web ページ等を参照してください。
- ・科目の講義内容は、Web シラバスを参照してください。
- ・春学期科目登録の対象となるのは、以下の期間に開講する科目です。
「通年」「春学期」「春クォーター」「夏クォーター」「夏季集中」「集中講義（春学期）」「集中講義（春・秋学期）」「春夏期」「夏秋期」「夏シーズン」
- ・秋学期科目登録の対象となるのは、以下の期間に開講する科目です。
「秋学期」「秋クォーター」「冬クォーター」「冬季集中」「春季集中」「集中講義（秋学期）」「冬シーズン」

分類	科目	参照先要項・手引き等	科目登録時期						取消可否 (※2)	
			春学期登録			秋学期登録				
			1次	2次	3次	1次	2次	3次		
全学オープン科目	グローバル・エデュケーション・センター提供科目		○	○	○	○	○	○	○ (※3)	
	Web 科目登録	アカデミック・ライティング科目	・全学オープン科目履修ガイド ・GEC Web ページ (https://www.waseda.jp/inst/gec/)	「春クォーター」「秋クォーター」科目のうち 週2コマ（週に2時限実施する）科目は、 3次登録の開放は行いません。 2次登録までに科目登録をするようにしてください。 <例：週2コマ科目> 火2時限・金2時限（週2回授業がある科目） 水4～5時限（2時限連続の科目） 水2時限+オンデマンド（ハイブリッド科目） 2次・3次登録で登録可能な科目については、 GEC Web ページに掲載する「余裕定員表」を参照してください。						
		数学科目								
		データ科学科目								
		情報科目								
		英語科目（※1）								
		言語科目								
		保健体育科目								
		自然科学科目								
		人文・社会科学科目								
日本語教育科目										
人間的力量科目										
	他大学提供科目	・他大学マニュアル ・GEC Web ページ (https://www.waseda.jp/inst/gec/) →学部学生の方へ →他大学提供科目	各大学の登録スケジュールや申請方法については、左記 Web ページを参照してください。						×	
	留学センター提供科目	・全学オープン科目履修ガイド ・留学センター Web ページ	○	○	○	○	○	○	○	
	学部提供全学オープン科目	・全学オープン科目履修ガイド ・各学部 Web ページ	○	—	—	○	—	—	○ (※4)	
	他学部提供科目	各学部 Web ページ	—	—	○	—	—	○	-	
	教職等資格関連科目	『教職課程履修の手引き』（教職支援センター発行）	○	○	○	○	○	○	○ (※5)	

※1 グローバル・エデュケーション・センター提供の以下の英語科目は、グループ編成の都合上、登録機会が以下の通りとなります。

・Tutorial English（春クォーター、秋クォーター開講）：1次登録のみ

※2 1～2次登録期間に Web 科目登録で申請し、履修決定となった科目を3次登録期間中に取消可能か示しています。

一部授業運営に支障が出るため、取消不可の科目があります。※3～※5も確認してください。

※3 グローバル・エデュケーション・センター提供の科目のうち、1～2次登録で決定した以下の科目は取り消しできません。

・聴講料支払対象科目・学術的文章の作成

※4 若干数の科目は取消不可となっています。取消不可の科目は全学オープン科目履修ガイド 科目一覧の備考欄に記載されています。

※5 教職等資格関連科目のうち「教育実習演習」「教職実践演習」「介護体験実習講義」は取消不可

国際教養学部の他学部提供科目登録（3次登録）について

- ・2次登録終了後に、国際教養学部の Web ページ (<https://www.waseda.jp/fire/sils/students/registration/>) にて他学部生が登録可能な科目一覧を公開しますので、事前に確認のうえ、所定期間に科目登録画面から履修申請を行ってください。
- ・1人1科目までの申請となります。2科目以上登録した場合は無作為に超過分がエラーとなります。2科目以上の申請は行わないでください。
- ・中級科目は2年生以上、上級科目は3年生以上のみが登録可能です。
- ・英語力の証明は求めませんが、TOEFL ITP 530点以上の英語力がある方を対象の目安としています。



10. 聴講料・実験実習料納品方法

履修にあたり、聴講料・実験実習料が必要な科目については、所定の期間内に納入をする必要があります。自身が登録した科目が聴講料・実験実習料が必要な科目なのかよく確認の上、必ず所定の期間内に納入するようにしてください。期間内に納入できなかった場合、その科目は取消となります。

納入期間

登録学期	納入対象科目	納入期間
春学期	1次登録決定科目で決定した「Tutorial English」のみ	4月8日（水）～14日（火）23：59
	上記以外の0次～3次登録決定科目	4月23日（木）～27日（月）23：59
秋学期	1次登録決定科目で決定した「Tutorial English」のみ	9月25日（金）～10月1日（木）23：59
	上記以外の0次～3次登録決定科目	10月14日（水）～10月19日（月）23：59

※上記期間外の納入は一切受け付けられません。

納入方法の注意点

詳細は、Support Anywhere をご確認ください。

[08_聴講料・実験実習料納入 – Support Anywhere \(サポエニ\)](#)



11. 登録科目の取消

登録科目の取消とは

初回授業受講後、Web 上から既に「決定」となっている科目の取消し申請が 3 次登録期間に限り可能です（任意）。取消できる単位数の上限はありませんが、この期間を過ぎてからは追加登録の機会、および一度行った取消操作自体の取消はありませんので、取消の際は細心の注意を払ってください（一度取消しの申請をすると Web 科目登録画面上から登録科目が即時で消去されます）。同期間中であれば、3 次登録・他学部提供科目の登録申請が可能です。

登録した学期	期間	注意点
春学期	4 月 17 日（金） 9:00 ～18 日（土） 16:00 ※各日 午前 2:00 ～7:00 除く	春学期に登録した科目は、秋学期科目であっても、 春学期の期間で手続きを行なってください。 春学期に登録した科目は、秋学期の取消し申請期間では変更できません。
秋学期	10 月 7 日（水） 9:00 ～8 日（木） 16:00 ※各日 午前 2:00 ～7:00 除く	

取消のできない科目

上記の原則に関わらず、以下の科目の取消は認められません。

- ① 自動登録科目
- ② 「登録科目取消し期間」以降に登録した科目
- ③ 実験実習料（聴講料）が発生するグローバル・エデュケーション・センター設置科目
※専門演習の取消（辞退）については、政治経済学部 Web サイトをご確認ください。

<https://www.waseda.jp/fpse/pse/students/enrollment/seminar/>

取消方法（Web 操作方法）

詳細は、Support Anywhere をご確認ください。

[科目取消したいです。 – Support Anywhere（サポエニ）](#)



12. 科目区分変更（卒業算入・非算入）

科目区分変更とは

登録している科目の「科目区分」を3次登録期間に限り変更することが可能です。いくつかルールがありますので、以下の点をよくご確認ください。のご対応ください。

政治経済学部設置科目の科目区分変更

- 原則としてすでに登録が決定している政治経済学部設置科目は、当該期間に「卒業非算入区分」への変更はできません。
 - 1 次登録または 2 次登録で「卒業非算入区分」で登録が決定した英語学位プログラム（EDP）科目に限り、「卒業算入区分」に科目区分変更することは可能です。
- 「卒業非算入科目区分」への変更を希望する場合、3 次登録の時点で定員に余裕があり、かつ必修・選択必修でない科目については 3 次登録にて「卒業非算入区分」での登録を認めていますので、決定している科目を削除した後新たに「卒業非算入科目区分」で登録ください。
ただし、2 次登録終了後に締め切っている科目は新たな登録ができないほか、3 次登録にて定員を超える履修希望があった場合は通常通り抽選が行われ、選外となる可能性もあります。取消を行う場合は慎重に検討ください。
- いずれの場合も、科目登録および科目区分変更申請期間以外に、「卒業算入 ⇄ 卒業非算入」の変更はできません。
- 科目区分変更申請期間に卒業算入単位への申請を行なった後、登録制限単位超過などが判明した場合は、申請前の科目区分に戻される、あるいは登録取消となる場合があります。

他箇所設置科目の科目区分変更

- 登録期間中および科目区分変更申請期間中（3 次登録期間）に、「卒業非算入区分」から「卒業算入区分」へ、またはその逆への科目区分変更を、Web 上で行なうことができます。
- 春学期に登録した科目は、秋学期科目であっても、春学期に科目区分変更の手続きを行なってください。
春学期に登録した科目は、秋学期の科目区分変更期間では変更できません。
- 科目登録および科目区分変更申請期間以外に、「卒業算入 ⇄ 卒業非算入」の変更はできません。
- 科目区分変更申請期間に卒業算入単位への申請を行なった後、登録制限単位超過などが判明した場合は、申請前の科目区分に戻されます。

科目区分変更の方法（Web 操作方法）

詳細は、Support Anywhere をご確認ください。。

[02_WEB 科目登録の手順 - Support Anywhere \(サポエ二\)](#) > TIPS2: 科目区分の変更・科目取消 > ●区分変更

13. Q&A



科目登録期間中によくある問い合わせ内容をまとめています。

科目登録を進める上で分からないことがありましたら、まずはこちらをご確認ください。

「それでも分からない！知りたい情報が見つからない！」という場合は、事務局までお問い合わせください。

登録制限単位数

Q. 登録制限単位数は何単位ですか？

A. 年間の登録制限単位数の上限は 40 単位です。詳細は P28 をご確認ください。

Q. 登録制限単位数（40 単位）を超えて科目を登録することはできますか？

A. 卒業算入科目区分（卒業単位に算入される科目区分）として 40 単位を超える科目登録はできません。

卒業非算入区分（卒業単位に算入されない科目区分）として登録することが可能です。ただし、政治経済学部設置科目は 3 次登録の時点で定員に余裕があり、かつ必修・選択必修でない科目についてのみ、3 次登録にて「卒業非算入区分」での登録が認められます。他箇所の科目は 1 次登録から「卒業非算入区分」での登録が可能です。また、科目区分の変更については、P38 を参照してください。

また、単位あたりの学修時間を確保するため、卒業非算入単位も含めて、年間登録単位数は基本的に 49 単位以下に抑えてください。詳細は P28 を参照してください。

Q. これまでにオンライン授業を何単位修得したかを確認したいです。

A. 履修した科目について、Web 成績照会にて科目名末尾に“[Online]”と表示されているものが「オンライン授業科目」として扱われた科目であり、60 単位制限対象となります。以下も合わせてご確認ください。

・本手引き「オンライン授業科目の卒業算入上限単位数」(p.28)

・[【学部生（通信教育課程を除く）】オンラインで実施される科目は何単位まで登録できますか？ - Support Anywhere（サポエ二）](#)

シラバス検索

Q. Web シラバスで検索可能だった科目が、Web 科目登録画面で検索できません。

A. 以下のケースがあり得ます。履修ルールや余裕定員表も合わせてご確認ください。

- 1) Web シラバスでは 2018 年度以前入学者および 2013 年度以前入学者（旧カリキュラム）だけを対象にした科目も一緒に表示されています。Web シラバスにあったとしても、必ずしも履修可能とは限りません。ご自身の入学年度に適した学科科目配当表を、よくご確認ください。
- 2) Web シラバスと Web 科目登録画面での「科目群」が異なっている可能性があります。「必修科目」や「選択必修科目」については検索の際、Web シラバスや学科科目配当表にある科目群ではなく、「(必修)」と「(選択必修)」と記載されている科目群を選択してください。
- 3) 既に定員に到達している等既に申請受付を締め切っている科目は、履修不可のため Web 科目登録画面では検索できません。
- 4) 科目開講状況に変更があった場合についても、検索ができません。以下の適宜変更・訂正内容を確認してください。

Web サイト > 在学生の方へ > 授業・休講・補講・教室変更 > 学科科目配当表

> 「20XX 年度 学科科目配当表 変更・訂正 (yyyy/mm/dd 更新)」

- 5) 大学院科目の場合は、基本的に履修不可となります。ただし、大学院に進学する方（または検討している方）に一部の政治学/経済学研究科設置科目を先取科目として開放している場合があります。また、学部 4 年生以上を対象に、会計研究科開設科目を一部開放しています。詳細は、政治経済学部 Web サイト > 他学部・研究科・センターからの情報 > 研究科からご確認ください。

英語講義科目

Q. P.29～に掲載されている科目のうち、対応する英語プログラム科目名の科目を履修していないにも関わらず「前提条件エラー」がでます。

A. 政治経済学部では 2019 年以降に科目名の変更を行った科目が複数あります。2018 年度以前に履修した科目の中に名称変更されている科目か、新しい科目名が前提科目となっている科目名かを調べる必要があります。2018 年度から変更された科目の一覧は学部 Web サイトに一覧がありますので、そちらで確認し不明な点があれば政治経済学部事務所に問い合わせてください。

<https://www.waseda.jp/fpse/pse/students/lectures/>

在学生の方へ > 授業・休講・補講・教室変更 > 時間割・教室・教員 > 時間割 > 学科目配当表

Q. 英語講義科目の中で履修をすることができない科目はありますか？

A. はい、あります。以下については履修できません。

1) Basic Seminar

2) すでに日本語講義科目で登録／単位修得している場合、同内容の英語講義科目は原則履修不可。詳しくは P.30 を参照してください。

3) (2018 年以前入学者のみ) EDP 科目のうち学科を問わず必修となっている科目

履修申請

Q. 履修を希望している科目と自動登録科目の時間割が重なっています。自動登録科目の曜日時限を変更できますか。

A. できません。自動登録科目はいかなる理由があっても変更致しかねますことご了承ください。

履修を希望している科目は次学期・次年度以降に履修申請してください。

Q. 全登録期間で全ての科目について申請することができますか。

A. いいえ、できません。2 次登録以降は「余裕定員表」に記載のある、まだ定員に余裕のある科目のみ申請が可能です。

「余裕定員表」にない科目 (= 定員を超えている科目) については Web 科目登録画面でも検索できません。

また、先行登録で申請できる科目 (アカデミックリテラシー演習、English Language Course、English Seminar) については、先行登録で定員に達した場合、1 次登録以降に申請することはできません。希望する科目はなるべく先行登録または 1 次登録で申請するようにしてください。

Q. 先行登録でアカデミックリテラシー演習を取りたいのですが、希望する科目が検索できません。

A. オープン科目に指定されている「アカデミックリテラシー演習」科目については、先行登録で申請することはできません。

オープン科目かどうかは、当該科目のシラバス検索「授業情報」や「20XX 年度全学オープン科目履修ガイド」をご確認ください。

<https://www.waseda.jp/inst/gec/undergraduate/registration-2/>

Q. 先行登録で決定される科目は何科目ですか。

A. 第 3 希望まで順位を指定して登録できる「英語 Theme-Based Studies 科目」、「アカデミックリテラシー演習」について、それぞれのカテゴリーごとに最大 1 科目です。なお秋学期のみ、先行登録対象の外国語 II については、順位指定はありませんので複数科目決定する可能性がありますが、前提科目エラー等の理由により、複数科目を登録できない可能性があります。

Q. 1/2 年生ですが、配当年次 03 の科目も検索/申請できました。履修しても問題ないですか？

A. 政治経済学部設置科目の配当年次は目安となっているため、履修することが可能です。ただし、履修不可の科目もあります。

詳細は p.32 をご確認ください。

Q. 希望する科目が「選外」となったのですが、次回の登録期間で再度同じ科目・クラスを申請することはできますか？

A. いいえ、できません。定員を超えて抽選となった科目・クラスについては、科目の申請を締め切るため登録できません。
次回の登録期間では「余裕定員表」に記載のある、まだ定員に余裕のある科目のみ申請が可能です。

Q. 「余裕定員表」はどこで見れますか？

A. 登録結果発表日に政治経済学部の Web サイトに掲載されます。
政治経済学部 Web サイト > 在学生の方へ > 科目登録 > 余裕定員表（春学期・秋学期）
※他箇所設置科目については、当該学部の Web サイトからご確認ください。

Q. 授業開始後の科目登録(3次登録)で申請したい科目があります。申請結果がわかる前に授業に出席しても大丈夫ですか？

A. 出席するようにしてください。その後、3次登録の結果発表日にご自身の Web 科目登録画面で申請結果を確認してください。
3次登録で登録するオンライン授業科目については、登録期間締切後から翌日にかけて順次 Waseda Moodle に登録※され、それから出席可能になります。そのため、3次登録期間に登録するオンライン科目は1~2週目に出席できない場合があるため、まずは1次登録・2次登録を逃さないようにしてください。

※Moodle への登録 = 申請科目の決定ではありませんのでご注意ください。登録結果を必ず確認してください。

選外やエラーとなり登録が決定しなかった科目は、結果発表後に取り消されます。

Q. 科目の登録・区分変更・取消できる時期が上手く理解できません。

A. 履修ルール (p.28~) や科目取消 (p.37)、科目区分変更 (p.38) のページを確認してください。

以下の表に登録・区分変更・取消できる時期を表でまとめましたので、こちらも参照ください。★は JDP 学生の EDP 科目履修の場合

登録期間	1~2次登録		3次登録	
	政経	他箇所	政経	他箇所
科目設置箇所	政経	他箇所	政経	他箇所
登録	算入 (/非算入★)	算入/非算入	算入/非算入	算入/非算入
区分変更	×	×	算入←非算入★	算入⇄非算入
取消	×	×	可 (自動登録科目以外)	可 (一部例外あり)

再履修

Q. 必修科目の単位を落としてしまいました。再履修したいのですがどうすればよいですか？

A. 1年生の方で、春学期に履修した必修科目の単位を落としてしまった場合、その後自動登録される科目や各自で履修申請する必要がある科目があります。詳細は p.31 をご確認ください。2年生以上の方は、科目が開講されている学期には履修申請可能ですので、各自で履修申請してください。詳細は p.10~ をご確認ください。

Q. 以前に単位を修得することが出来なかった科目を、再度履修登録することはできますか？

A. 可能です。F、G、H などの評価に関わらず再度登録は可能です。
※ただし、再履修したときの成績で既存の成績を差し替えることはできません。F、G、H 評価は残り、GPA にも加算されます。

科目関連

Q. 数学基礎プラスα（金利編）、β（金利編）は必修科目ですか？

A. 当該科目は受験時に数学を選択していた方以外に、自動登録されている科目です (P.10 参照)。必修科目ではありませんが（当該科目が属する科目区分からは所定の単位数を修得する必要があります）、ご自身が今後上級科目を履修していくにあたり、基礎的な知識を多く含むため、単位を修得できなかった場合、再度の履修を推奨しています。

Q. 経済学科 or 国際政治経済学科なのですが、「政治理論入門」「領域別政治学基礎文献研究（英語）」を履修することはできますか？

A. 2018 年度以前入学の政治学科生のみを対象とした科目のため、他学科の方、2019 年度以降入学の方は履修することができません。

Q. 「アカデミックリテラシー演習」と「Theme-Based Studies*」について、副題が同じ科目を履修できますか。担当教員は異なります。

*English Language Course / English Seminar

A. いいえ。担当教員が異なっても、副題が同じ科目は履修できません。副題が異なる科目を履修してください。

副題が異なる場合は、担当教員が同じでも履修することが可能です。

Q. 全ての科目について、日本語講科目と英語講義科目が対照になっていますか。

A. 場合によっては対照科目が存在しないことがあります。各科目の対照表については、「学科目配当表 > I.カリキュラム表」をご確認ください。

Q. 日本語講義科目(未履修の科目)について英語講義科目を申請したいのですが、Web 科目登録画面で検索できません。シラバスでも検索でき、余裕定員表にも科目があります。

A. 日本語講義科目と英語講義科目の内容が対照となっていない場合、学科によっては履修できない科目があります。

学科目配当表の各科目の「備考欄/Note」に記載がありますので、そちらをよくご確認ください。

Q. 外国語 II で履修している言語以外にも勉強してみたいです。選択している言語以外を履修することは可能ですか？

A. 可能です。興味のある方は、積極的に履修してください。ただし、履修にあたってはルールがありますので p.32 をご確認ください。

Q. 科目「* * 語実践演習」の科目を履修したいのですが、Web 科目登録画面で検索できません。

A. 必要単位数修得後に 2 つ以上上のレベルの科目（例：中級 I → 実践演習 I）を履修したい場合は、「飛び級」申請が必要です。

詳細は P.32 をご確認ください。

Q. 実験実習料（聴講料）が必要な科目を登録する際に何か注意すべきことはありますか？

A. あらかじめ実験実習料（聴講料）納入に関する P.36 の注意事項を確認しておいてください。

こちらをよくご確認の上、必ず期限内に納入を行なってください。

Q. 時間割などが変更になることはありますか？

A. 変更になる可能性はあります。時間割の変更だけでなく、休講になり開講されない科目もあります。

学科目配当表に記載の内容から変更があった科目については政治経済学部 Web サイトに掲載しています。

<https://www.waseda.jp/fpse/pse/students/lectures/>

在学生の方へ > 授業・休講・補講・教室変更 > 時間割・教室・教員 > 時間割 > 学科目配当表

他箇所設置科目

Q. 「学部提供全学オープン科目」と「他学部提供科目」の違いが分かりません。

A. いずれも「他箇所設置科目」に含まれます。「他学部提供科目」は各学部で自学部生の登録が終了した後に、定員に余裕のある場合のみ

他学部生に開放する科目です。一方、「学部提供全学オープン科目」は、他学部生であっても 1 次登録にて申請できるよう開放されている科目です。

Q. 他箇所設置科目を取消したいのですが、可能ですか？

A. 他箇所・他機関設置科目は一部の科目を除き、取消することが可能です。

詳細については「2026 年度他箇所提供科目の登録について」のページ(p.35)をご確認ください。

Q. 他箇所設置科目の教室がわかりません。どのように調べればよいですか？

A. Web シラバスの教室情報、および各他箇所の Web サイトで確認してください。

英語 Theme-Based-Studies

Q. 一年生でも英語 Theme-Based Studies 科目を履修することはできますか？

A. 英語 Theme-Based Studies 科目は 2 年生以上対象の科目のため、1 年生では履修することができません。

Q. Theme-Based Studies の判定レベルの結果はいつ、どのように分かりますか？

A. 2 年生春学期の科目登録期間開始時に、ご自身の Web 科目登録画面から確認可能です。Web 科目登録画面では、判定されたレベルの科目しか検索できないようになっていますので、当該科目群で検索を試みてください。レベルの変更はできません。

また、修得スコア上位 15%の方については EDP 科目での代替が可能ですが、こちらについては対象者に別途メールをお送りします。

2 年生春学期科目登録期間開始までにメールがない場合は対象者ではないものとご理解ください。

Q. 上位 15%の案内をもらいました。EDP 科目で代替したいのですが、先行登録でも申請可能ですか？

A. 通常の EDP 科目は先行登録の対象外ですので、先行登録では申請できません。1 次登録以降に申請してください。

また、先行登録で English Seminar を選択し、次回登録で EDP 科目へ変更することもできません。EDP 科目を、「Theme-Based Studies」の代替として履修をしたい場合は、科目登録時に「Theme-Based Studies」の科目区分を選択した上で登録を行ってください。

新入生

Q. 新入生です。科目登録が不安なので方法を教えてほしい/相談したいです。

A. 科目登録をするにあたり、ルールや注意点を知ることが大事です。まずは以下を参考にしてみてください。

・科目登録に関連する各種資料 (p.23 に記載の資料) の確認

・[Support Anywhere \(サポエ二\) – Your One-Stop Dictionary for Uni-Life!](#) > 履修・授業ページの活用

※[各種相談 – Support Anywhere \(サポエ二\)](#) も適宜ご活用ください

・直接相談したい、という場合は政治経済学部事務所 (開室時間 10:00~16:00) までお越しいただければ、ご相談にのります。

留学関連

Q. 半年間または 1 年間の留学に行きたいと考えています。その場合、年間登録上限単位数はどのようになりますか？

A. 秋学期に復学となる場合は基本的に以下の通り計算されますが、詳細については復学後に個別にご案内しております。

半期留学 (春学期) し秋学期に復学した場合、登録可能な単位数: 40 単位 — 春学期単位認定分

1 年留学 (秋~春学期) し秋学期に復学した場合、登録可能な単位数: 40 単位 — 前年度春学期登録単位数分

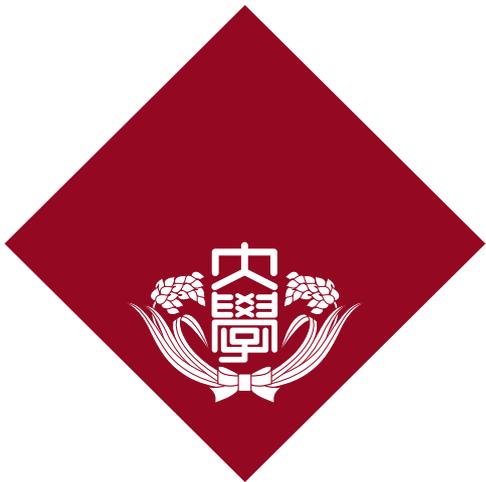
Q. 留学に行くタイミングによっては必修科目（外国語Ⅱなど）が自動登録されたタイミングで履修できない可能性もありそうです。

A. 可能な限り留学前に必修科目・選択必修科目は修得するのが望ましいですが、履修できずに留学することになった場合は、復学後にご自身で科目を申請した上で履修するようにしてください。ただし、片方の学期のみに開講される科目もありますので、開講学期などよくご確認ください。また、留学先で修得した単位が必ずしも全て単位認定されるとは限りません。留学前に可能な限り単位を修得しておくといでしょう。

その他

Q. 卒業非算入として履修した科目も GPA に加算されますか。

A. 加算されません。卒業算入単位のみ GPA に加算されます。



PSE
政治経済学部
School of Political Science
and Economics

